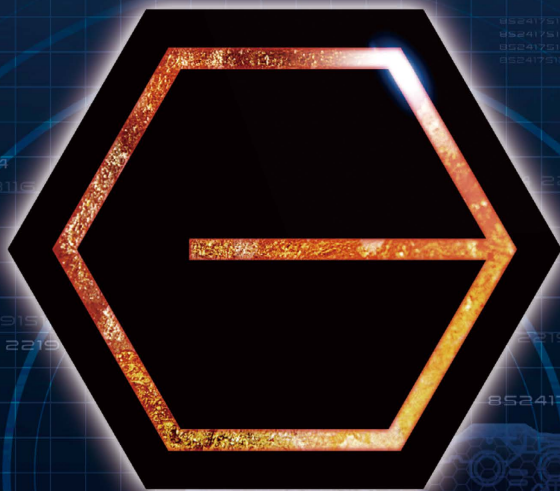


As an electric and electronic assembly, it has a wide application.
HEXA GEAR includes high-density regenerative system energy.
It has a feature which recovers a consumed energy over a definite period of time.
It generates power semi-permanently by repeating this.
HEXA GEAR Random Assembly Material starts construction of the drive unit, adapted for this unit.
HEXA GEAR acquires information on contact area.
Analysis of the HEXA GEAR unit completed.
Energy regeneration of all HEXA GEARs complete.



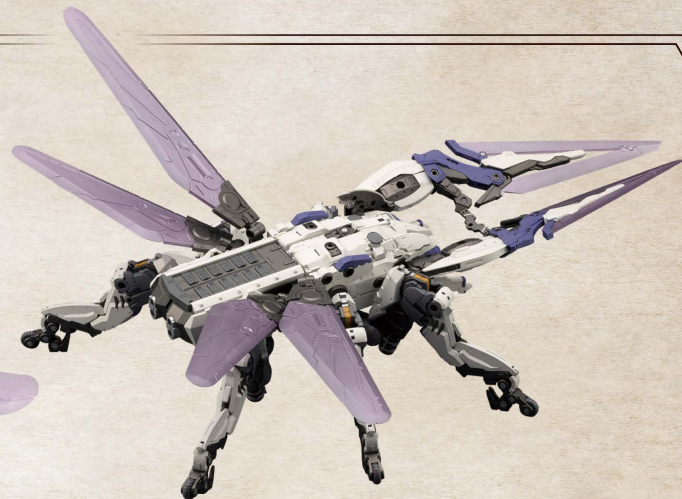
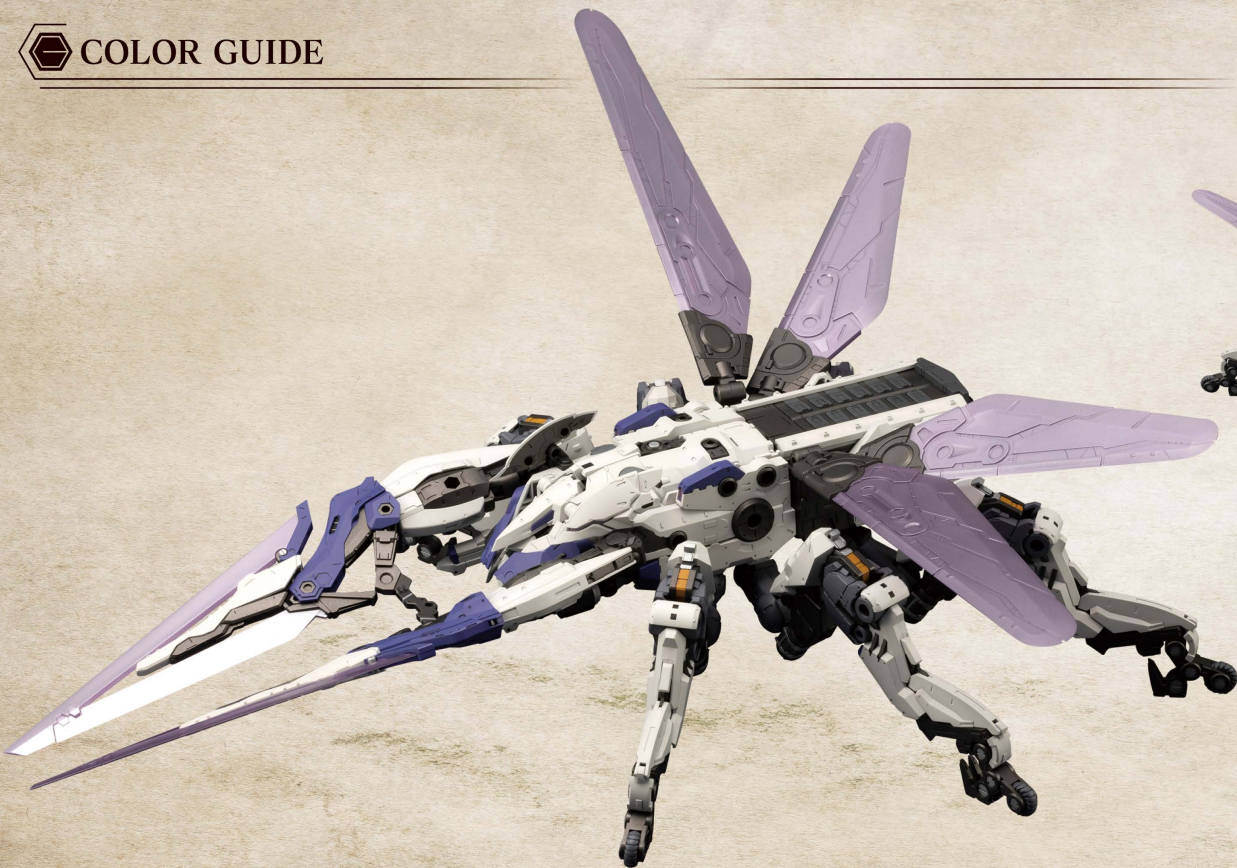
HEXA GEAR™

GERTRUDE ASSEMBLY MANUAL

CRAFTSMANSHIP
KOTOBUKIYA

©KOTOBUKIYA

COLOR GUIDE



●=Mr. カラーシリーズ (株式会社 GSI クレオス) ■=ガイアカラーシリーズ (ガイアノーツ株式会社)

●1 [Mr. カラー] /H-1 [水性ホビーカラー] : ホワイト ●GX101 [Mr. クリアカラー-GX] : GXクリアブラック ●GX201 [Mr. メタリックカラー-GX] : GXメタルブラック ●XC01 [Mr. クリスタルカラー] : ダイヤモンドシルバー ■HG-01 [ヘキサギアカラー] : ヘキサホワイト

ホワイト

- 1 / H-1 : ホワイト (95%)
- 44 / H-27 : タン (3%)
- 39 / H-79 : ダークイエロー (2%)
- または
- HG-01 : ヘキサホワイト (100%)

イエロー

- 58 / H-24 : 黄橙色 (50%)
- 29 / H-17 : 艦底色 (25%)
- 1 / H-1 : ホワイト (20%)
- 68 / H-86 : モンザレッド (5%)

バイオレット

- 80 / H-35 : コバルトブルー (50%)
- 67 / H-39 : パープル (30%)
- 13 / H-53 : ニュートラルグレー (10%)
- 44 / H-27 : タン (10%)
- または
- HG-02 : ヘキサバイオレット (100%)

ガンメタル

- 2 / H-2 : ブラック (60%)
- 8 / H-8 : シルバー (35%)
- 22 / H-72 : ダークアース (5%)
- または
- HG-03 : ヘキサフレイムガンメタル (100%)

グレー 1

- 13 / H-53 : ニュートラルグレー (80%)
- 2 / H-2 : ブラック (20%)

シルバー

- 8 / H-8 : シルバー (100%)

グレー 2

- 1 / H-1 : ホワイト (65%)
- 71 / H-55 : ミッドナイトブルー (30%)
- 67 / H-39 : パープル (5%)

パープル (センサー)

【ベース】

- XC08 : ムーンストーンパール (40%)
- GX107 : GXクリアパープル (40%)
- 47 / H-90 : クリアレッド (10%)
- GX208 : GXラフシルバー (10%)

【コート】

- GX107 : GXクリアパープル (80%)
- 47 / H-90 : クリアレッド (20%)

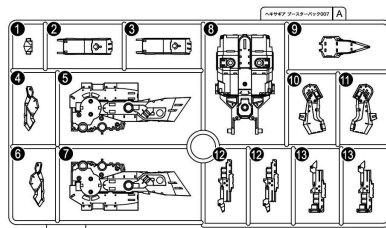
グレー 3

- 13 / H-53 : ニュートラルグレー (100%)

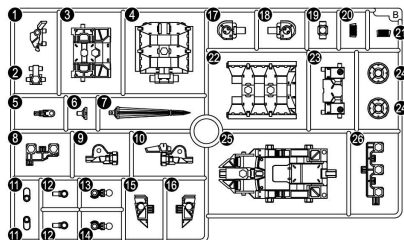
※こちらの塗料は全国の模型店及びホビーショップ等でお買い求めください。
※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。
※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、お勧めできません。
※ラッカー系塗料 (溶剤系アクリル樹脂塗料) と、水性塗料 (水溶性アクリル樹脂塗料) は混色できませんので、ご注意ください。

ゲルトロード/パーツリスト

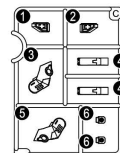
パーツA
(PS)



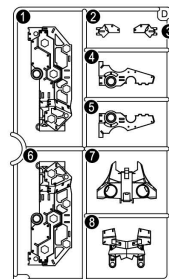
パーツB
(ABS)



パーツC
(PS)



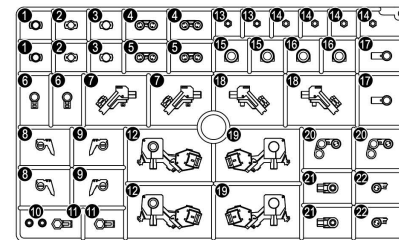
パーツD
(PS)



パーツE
(ABS)



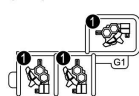
パーツG×3
(ABS)



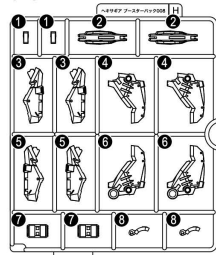
パーツF
(ABS)



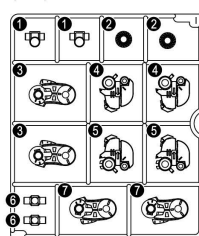
パーツG1×2
(ABS)



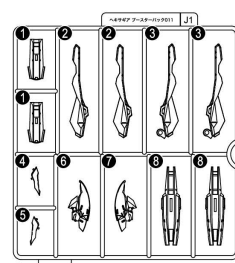
パーツH×3
(PS)



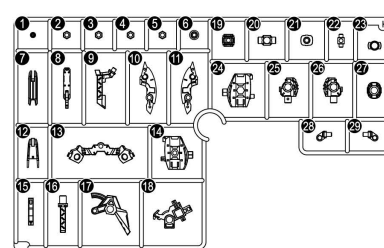
パーツI×3
(ABS)



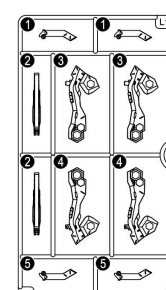
パーツJ1
(PS)



パーツK1×2
(ABS)

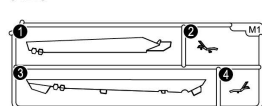


パーツL1
(PS)



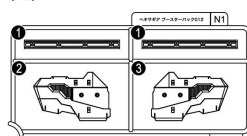
※K1⑩、K1⑪、K1⑫、K1⑬、K1⑭の余りは
予備パーツです。

パーツM1×2
(ABS)

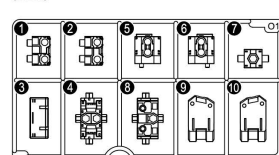


※M1②、M1④の余りは予備パーツです。

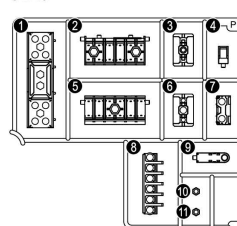
パーツN1
(PS)



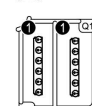
パーツO1
(ABS)



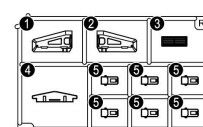
パーツP1×2
(ABS)



パーツQ1
(PS)

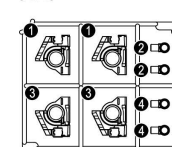


パーツR1×2
(PS)

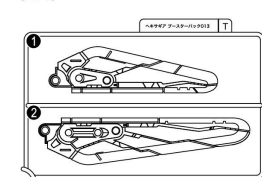


※R1①、R1②、R1④の余りは予備パーツです。

パーツS×2
(ABS)



パーツT×2
(ABS)



⚠ 組み立て前にお読みください。(下図のパーツは説明用の一例です。本製品のものではありません。)

⚠ 注意

- 本製品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満の方には、絶対に与えないでください。
- 窒息などの危険がありますので、誤飲に注意してください。小さなお子様には絶対に与えないでください。
- 製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意してください。
- 部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意してください。
- 塗料や接着剤の使用の際、必ず換気を良くして行なってください。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには十分注意してください。
- ぶつけたり振り回すなどの、乱暴な遊びをしないでください。思わぬケガをする危険があります。
- 本製品は予告無く仕様を変更する場合がございます。ご了承ください。

■ 必ずお読みください。

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認してください。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取ってください。
(ケガには十分注意してください)
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料はより安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型用品取扱店等でお買い求めください。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできかねる場合がございます。

【パーツの接続について】

本製品の組み立てはハメ込み式ですが、別売りのプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。

※ABS製パーツが入っている場合、ABS用接着剤をご使用ください。

記号の説明



はめ込む



○内の順番で
組み立てる



パーツの向きに注意



破損に注意



切り取る



選択式



パーツの下にある
ゲートを切り取る



切り取る位置に注意

パーツ番号について

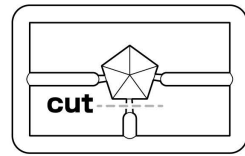
パーツ番号は数字とアルファベットの組み合わせで、構成されています。

〈A1の場合〉

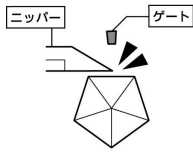


パーツの切り取り方

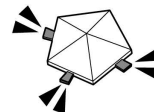
①パーツから少し離れた部分を切り取ります。



②ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。



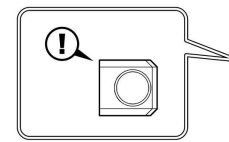
✕ゲートが残っていると、きれいに組み立てることが出来ません。



二重線の吹き出しについて

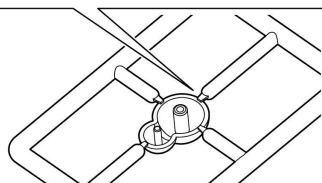
二重線の吹き出しは、『横から見た図』や『組み立てた図』などの補足図になります。形状をよく確認して組み立ててください。

〈使用例〉

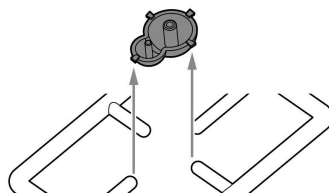


のついたパーツの切り取り方

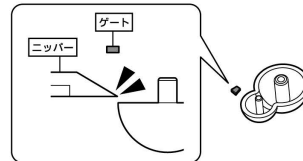
パーツの下側にゲートが付いています。



①パーツから少し離れた部分を切り取ります。



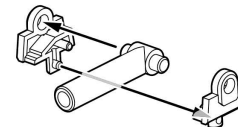
②ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。



はめ込む矢印のグレー部分

はめ込む矢印のグレー部分は、組み立てるパーツが他のパーツの下をくぐる場合や、軸や接続穴が隠れている場合に使用しています。

〈使用例〉





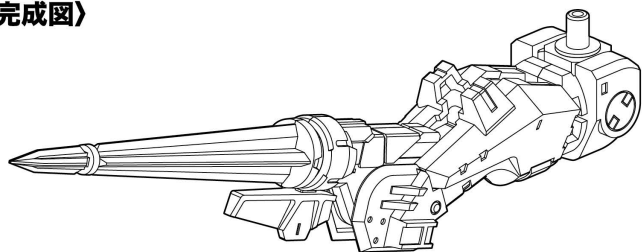
本書のイラストは開発中のデータを使用しています。やむをえず細部の形状が実際の製品と異なっている場合がございますが予めご了承ください(組み立てに支障はございません)。
3mm軸等汎用的な取り付け箇所については一例です。カスタマイズの参考にご利用ください。

コックピット

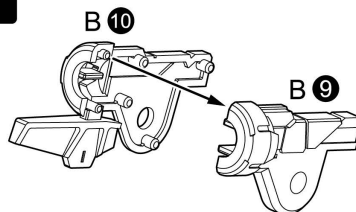
センサーホーンの組み立て

※センサーホーンは、ゲルトロードの組み立てには、使用しません。
※センサーホーンは、ボーナスパーツです。

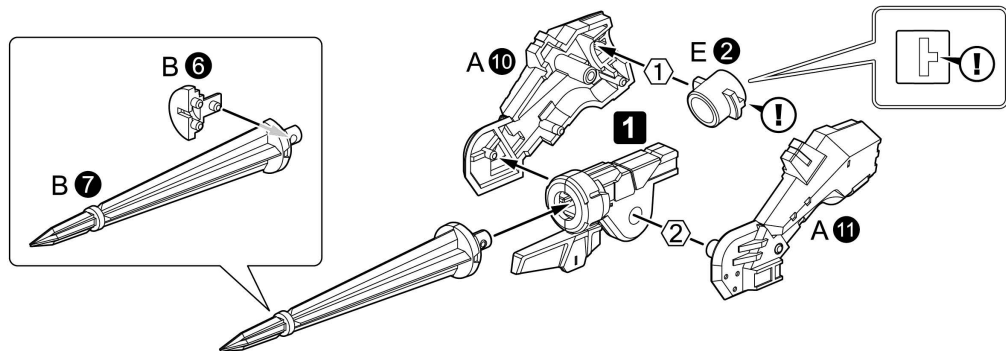
〈完成図〉



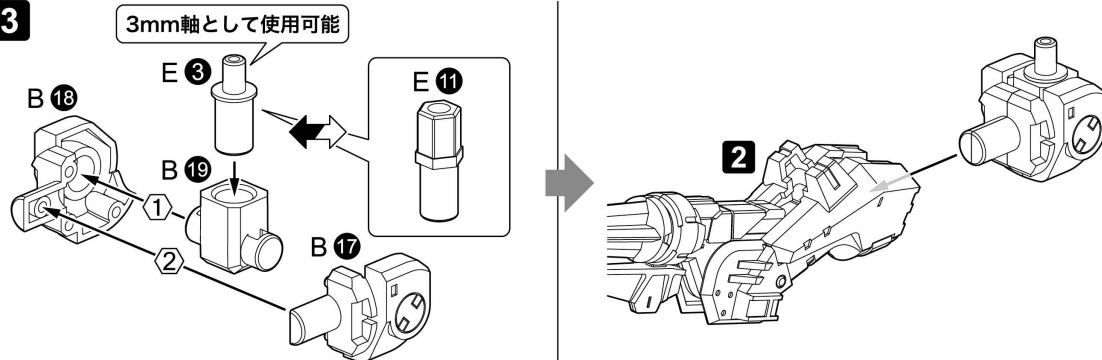
1



2

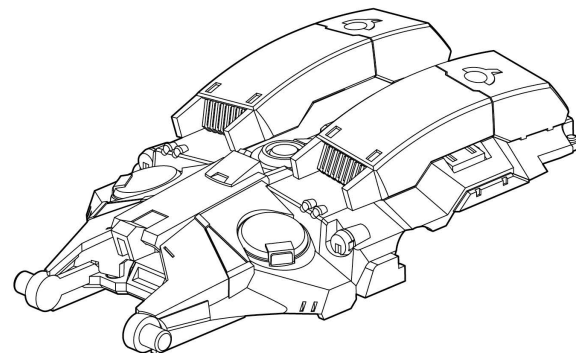


3

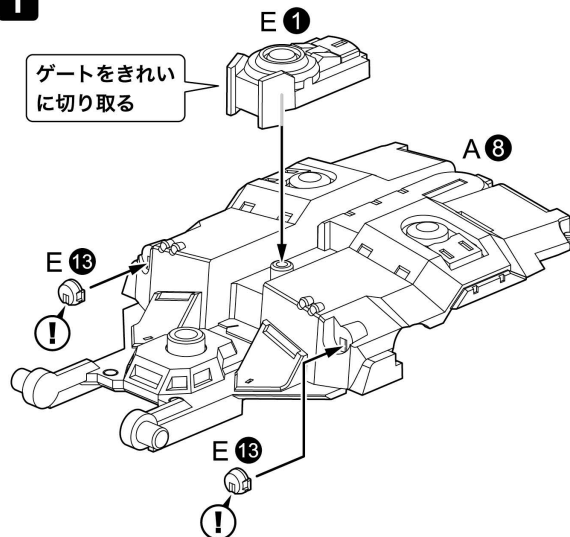


ハッチの組み立て

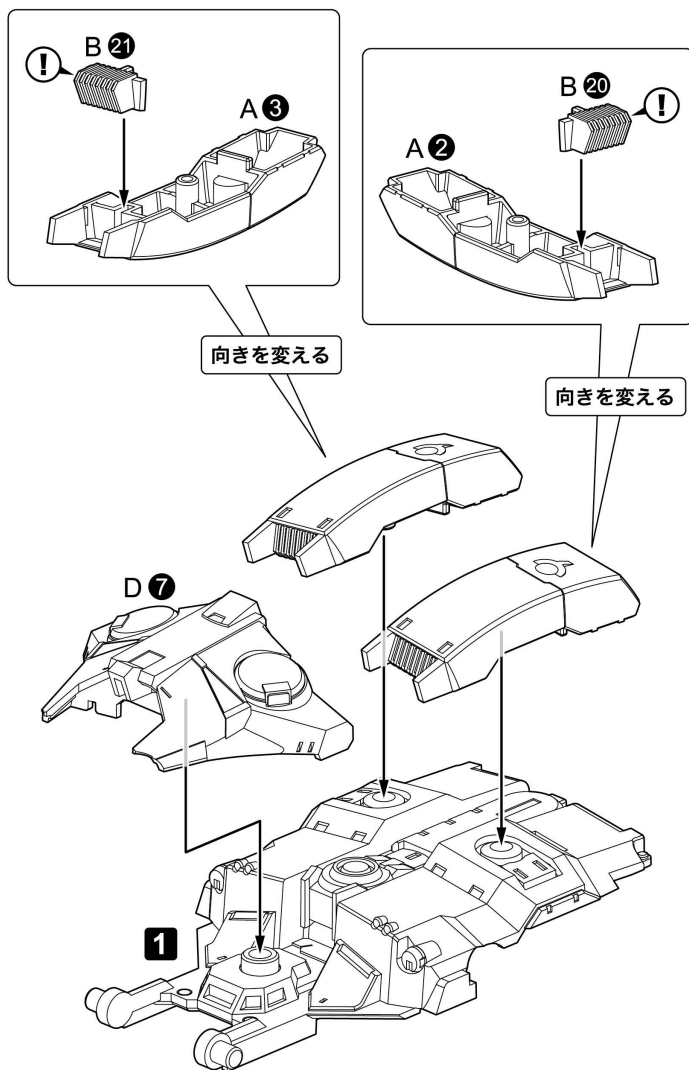
〈完成図〉



1

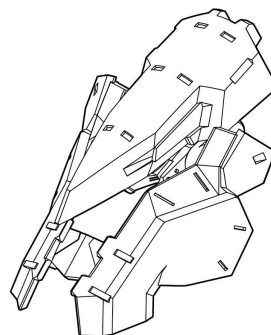


2

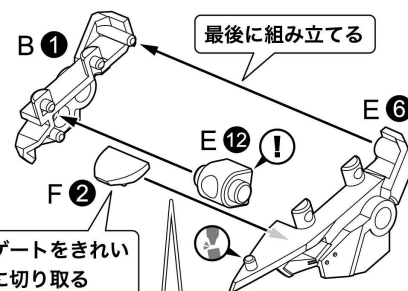


頭部ユニットの組み立て

〈完成図〉

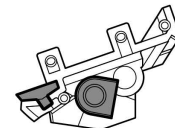


1



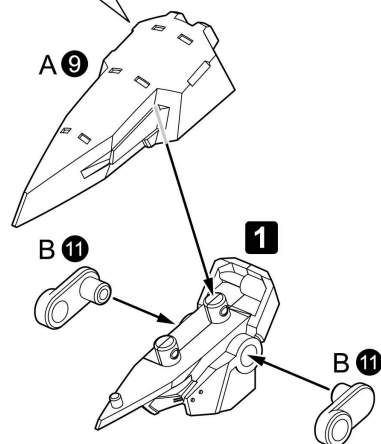
〈組み立てた図〉

※説明のためにE6を省略しています。

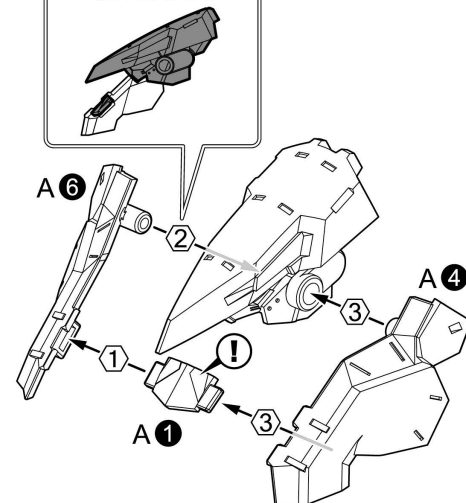


2

ゲートをきれいに切り取る

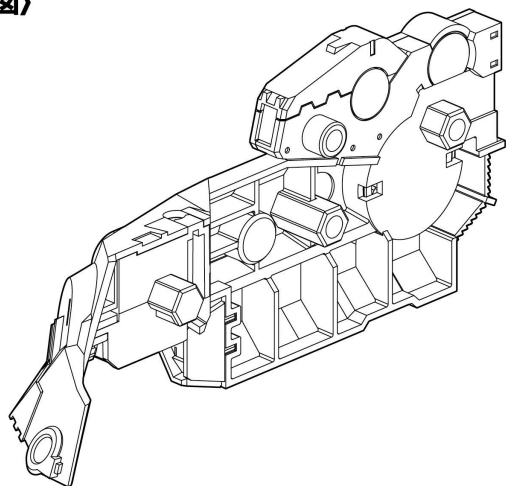


〈組み立てた図〉

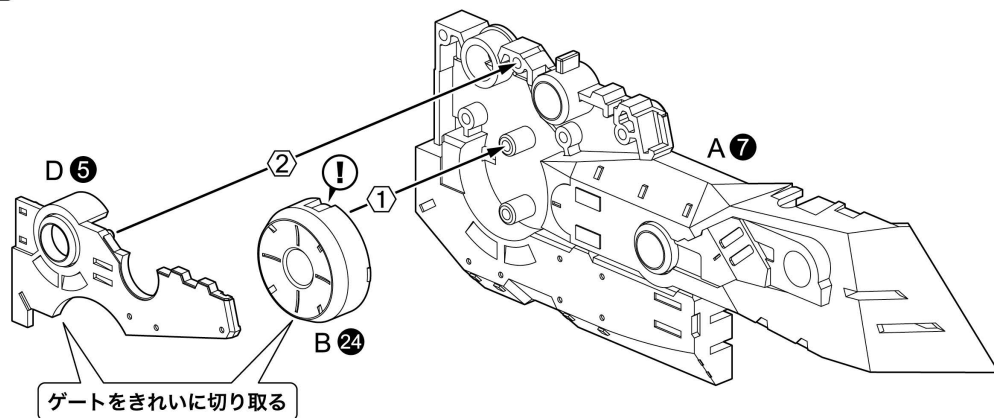


右サイドユニットの組み立て

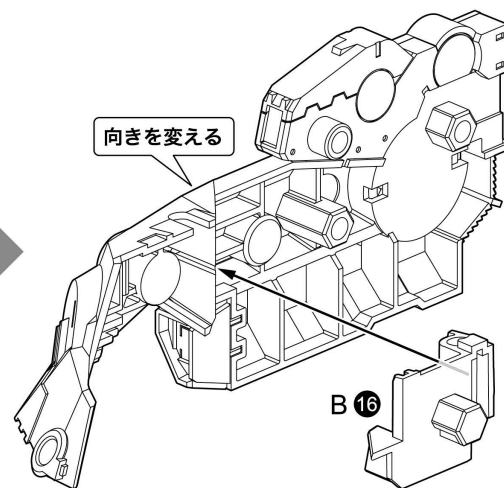
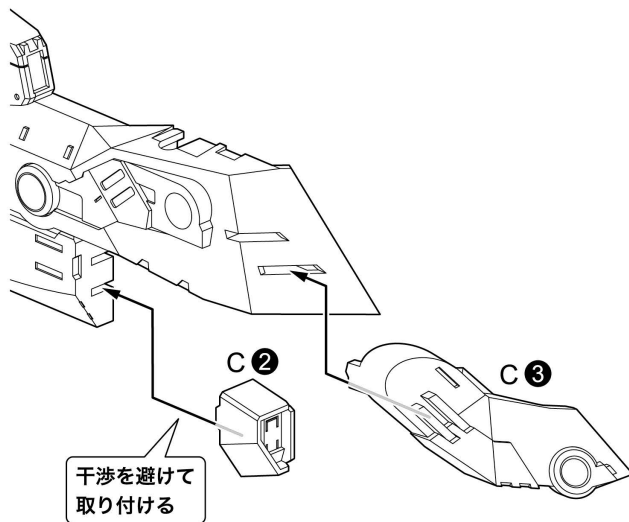
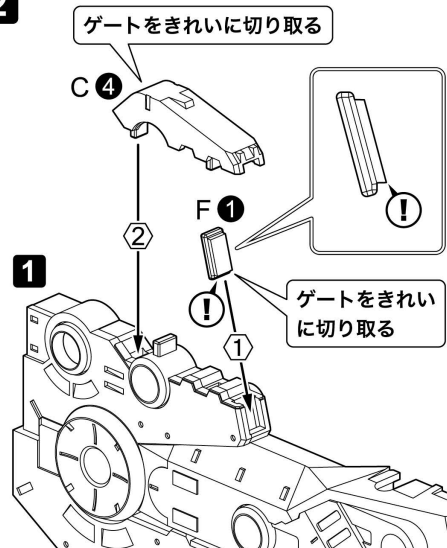
〈完成図〉



1

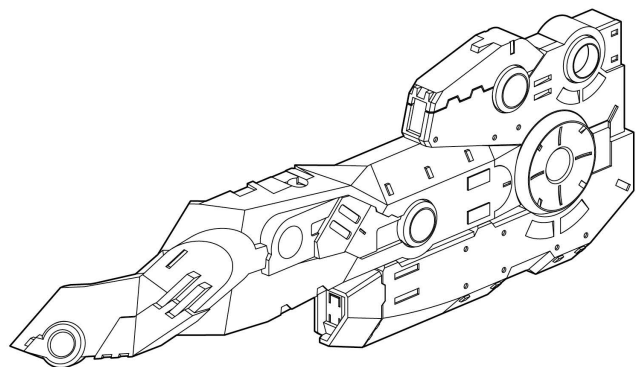


2

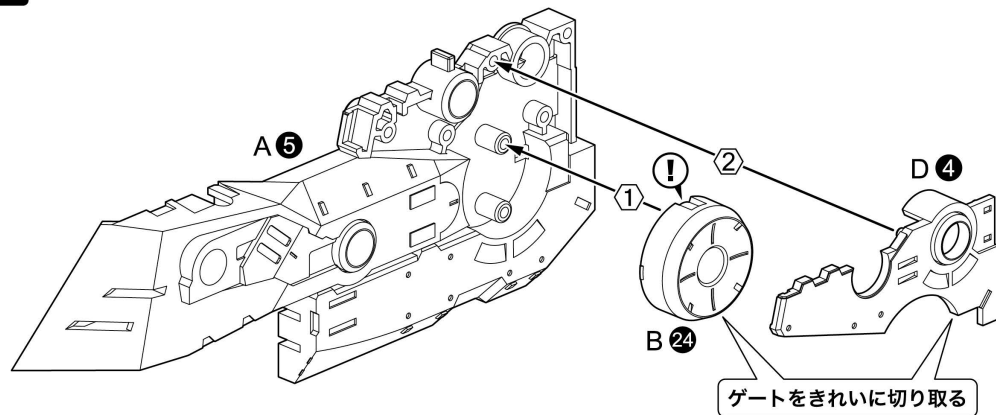


左サイドユニットの組み立て

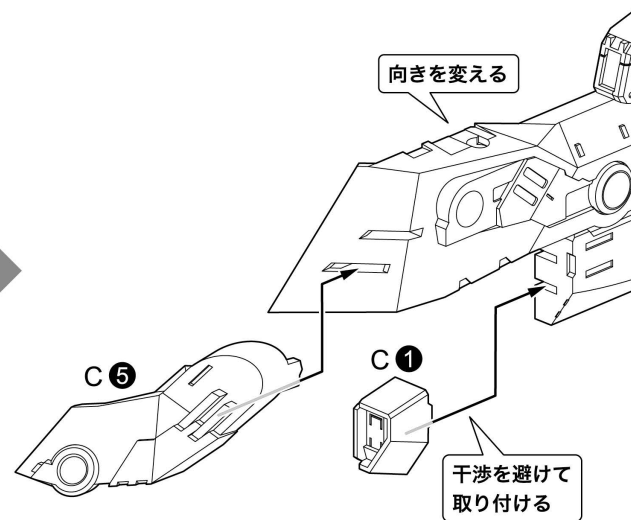
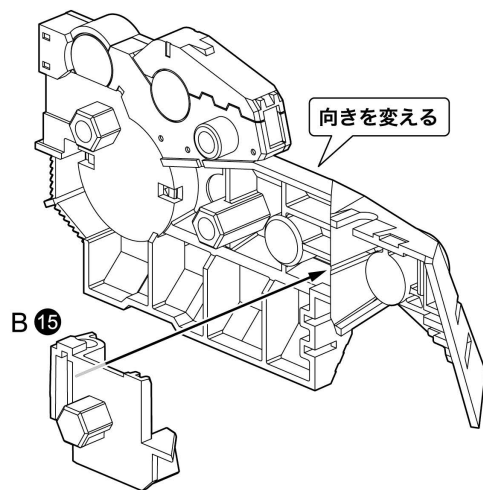
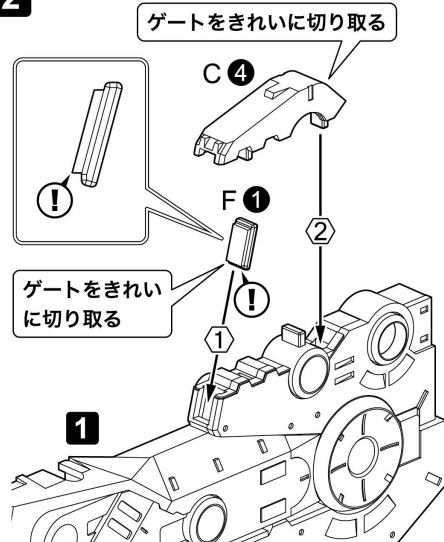
〈完成図〉



1

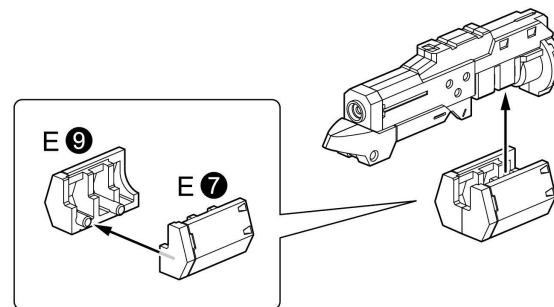
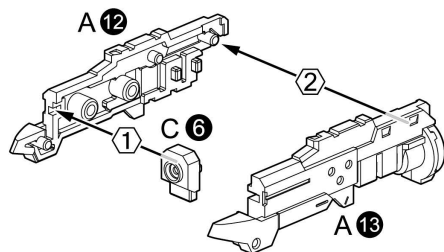
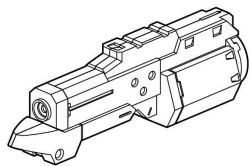


2



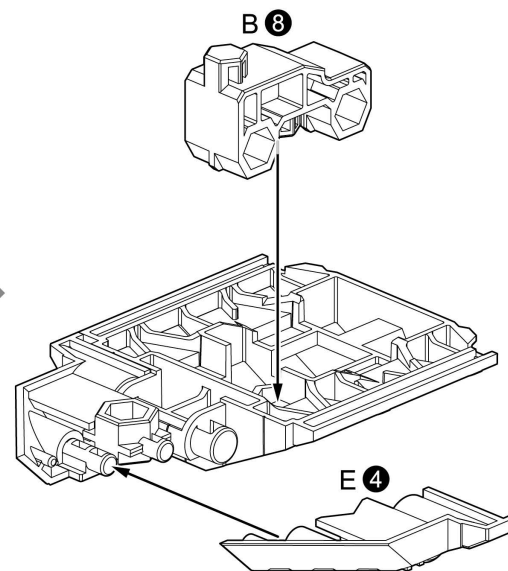
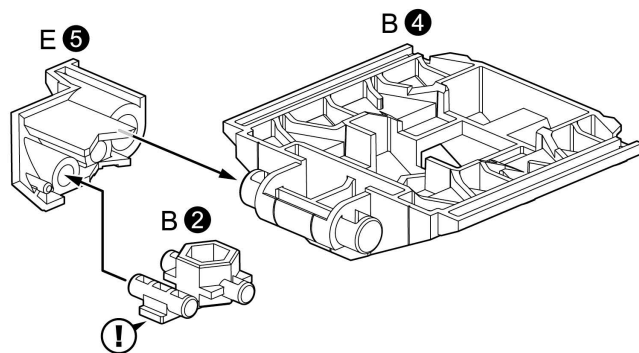
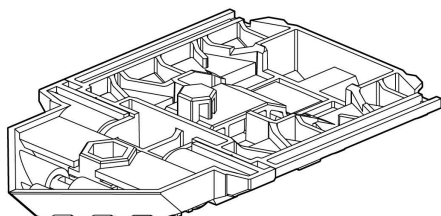
×2 プラズマキャノンの組み立て

〈完成図〉



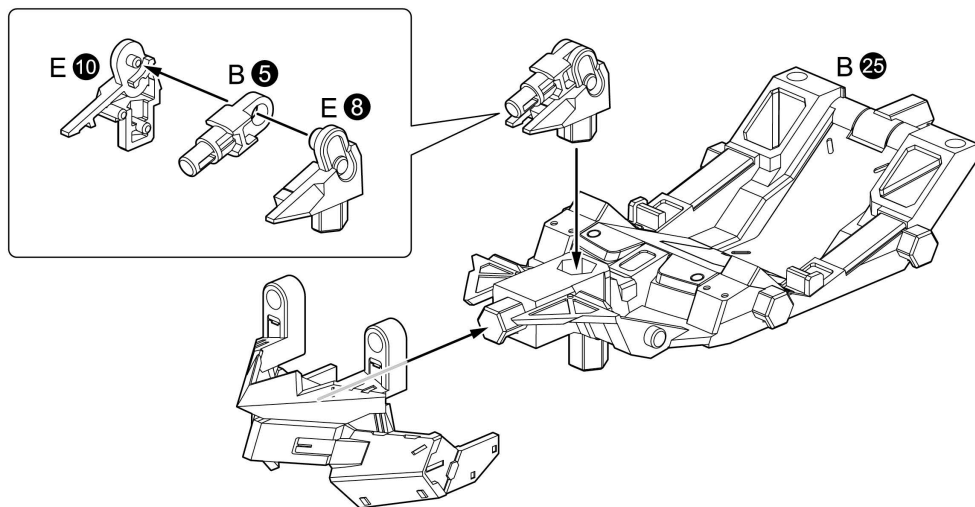
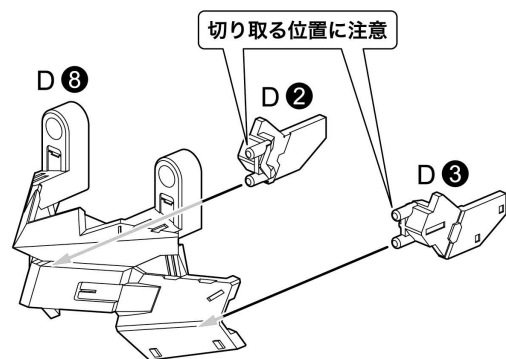
シャーシユニットAの組み立て

〈完成図〉

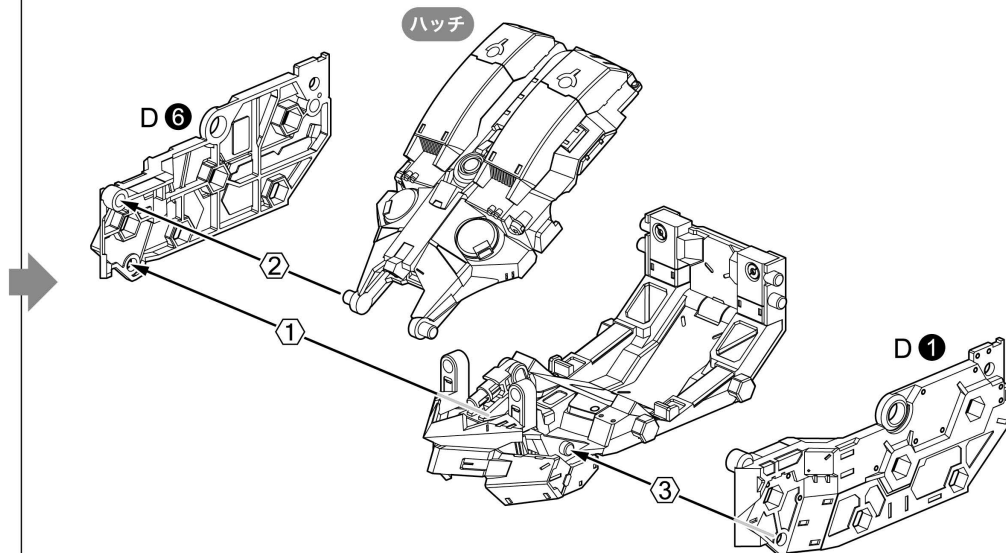
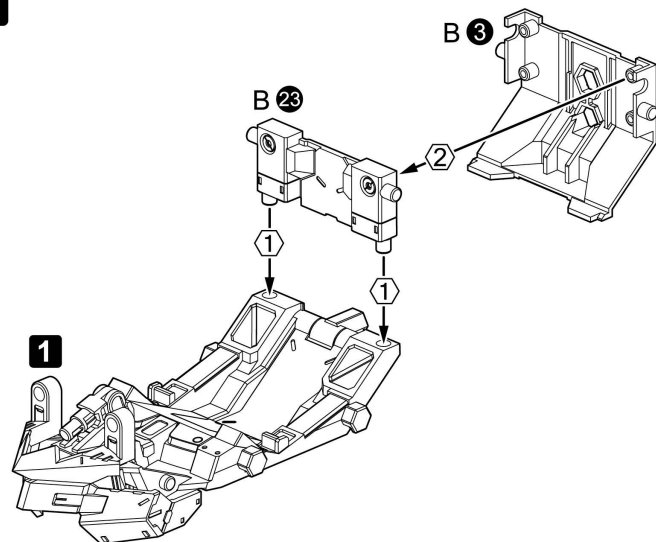


コックピットの完成

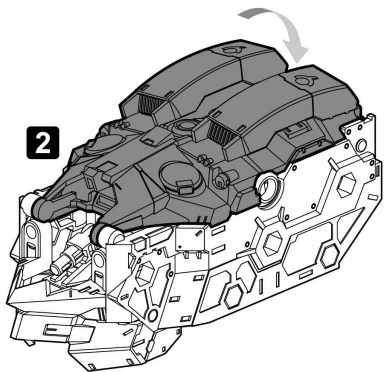
1



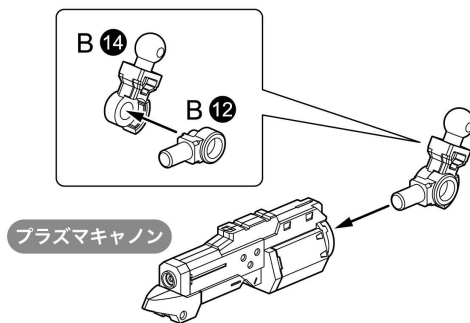
2



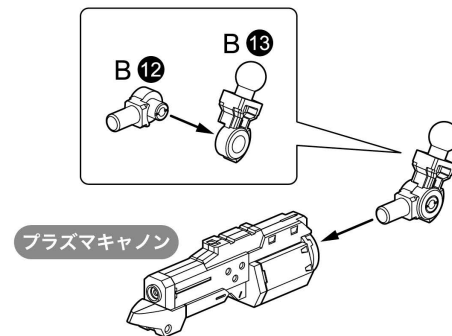
3



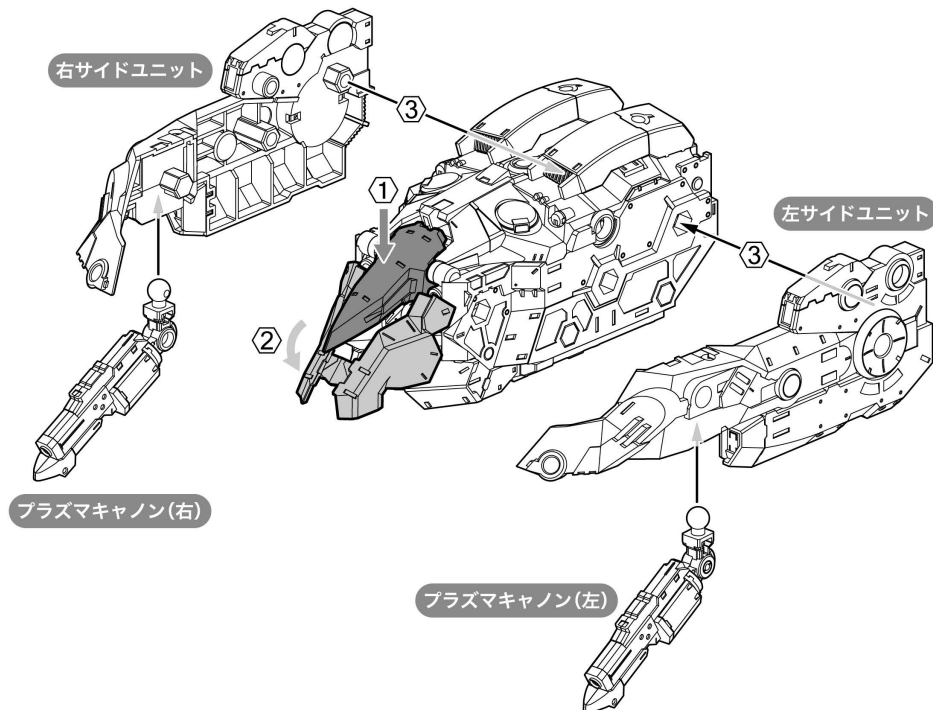
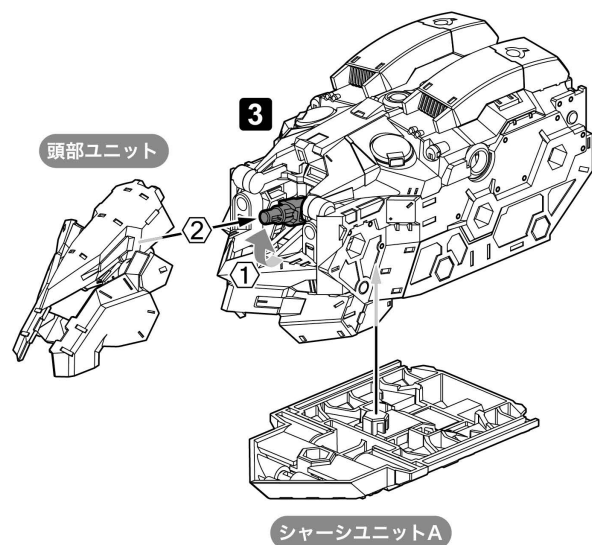
4 〈プラズマキャノン(右)〉



5 〈プラズマキャノン(左)〉

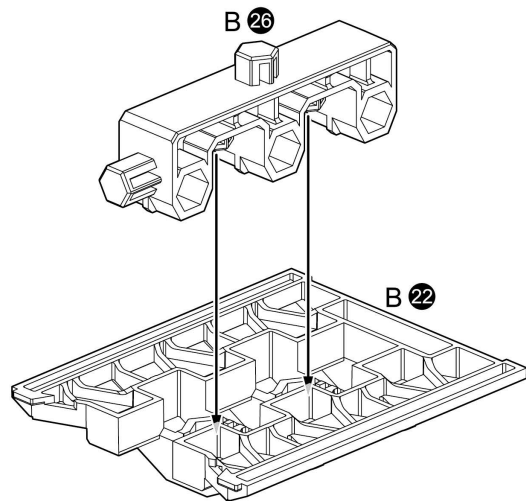
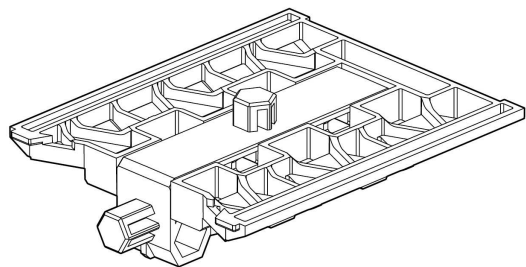


6



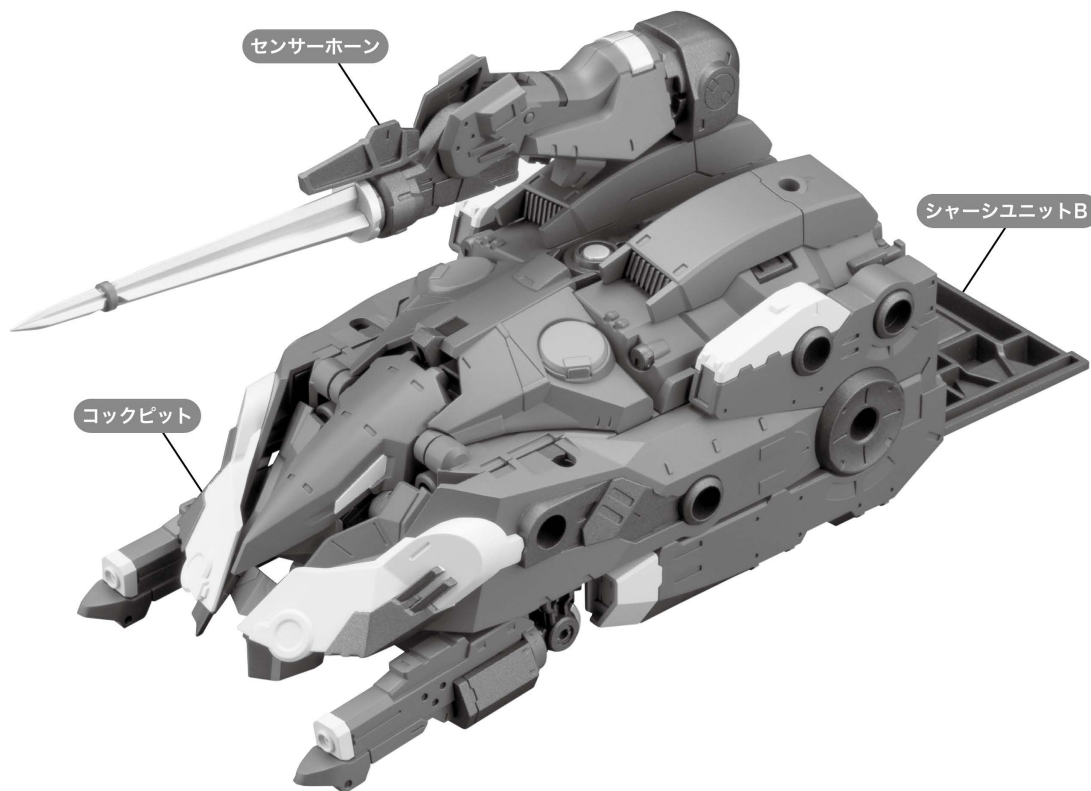
シャーシユニットBの組み立て

《完成図》

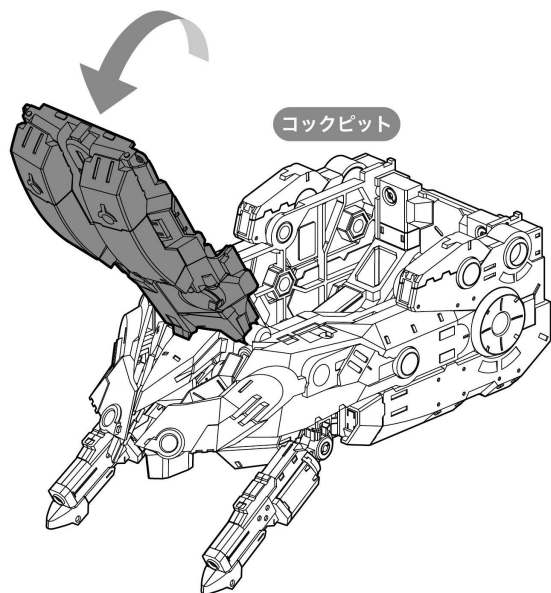


各パーツの取り付け例

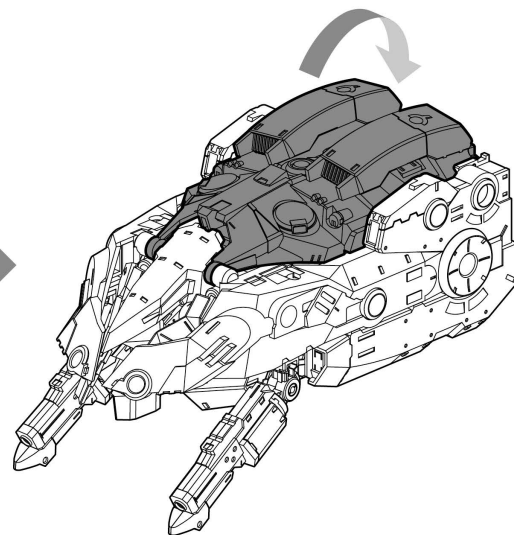
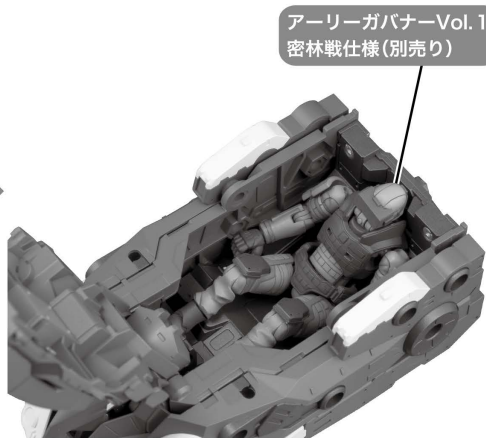
※画像は塗装完成品のブースターパック007〈コックビット〉(別売り)を使用しています。



ガバナーシリーズの搭乗方法

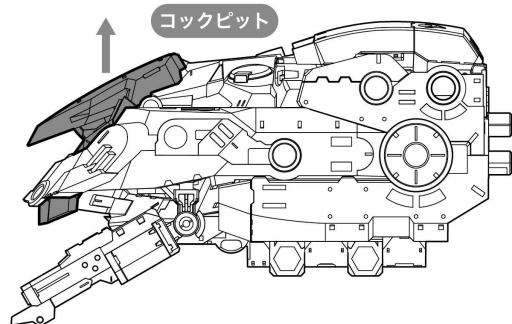


※画像を参考にガバナーシリーズを搭乗させます。
 ※画像は塗装完成品のアーリーガバナーVol.1密林戦仕様(別売り)、
 ブースターバック007(コックピット)(別売り)を使用しています。



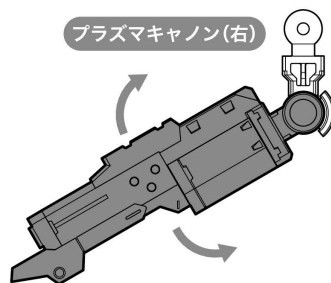
頭部の可動について

※ハッチを開閉する際は頭部の位置を戻します。

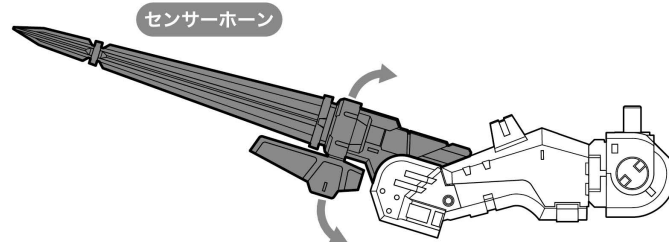


プラズマキャノンの可動について

※反対側も同様に可動できます。



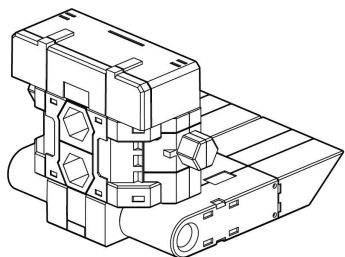
センサーホーンの可動について



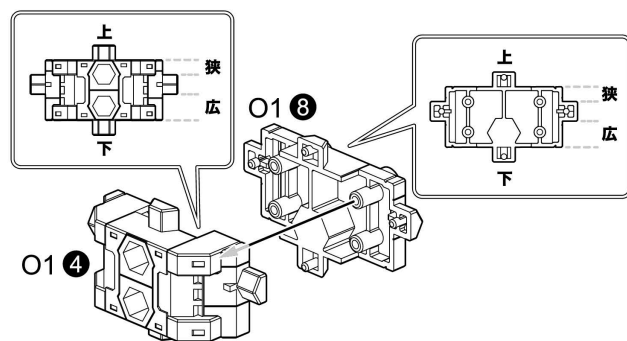
マルチロックミサイル

スラスターユニットの組み立て

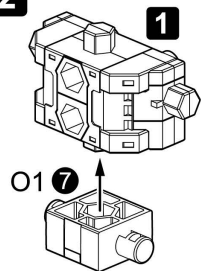
〈完成図〉



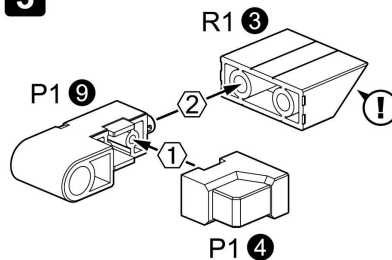
1



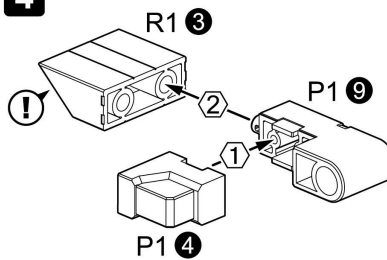
2



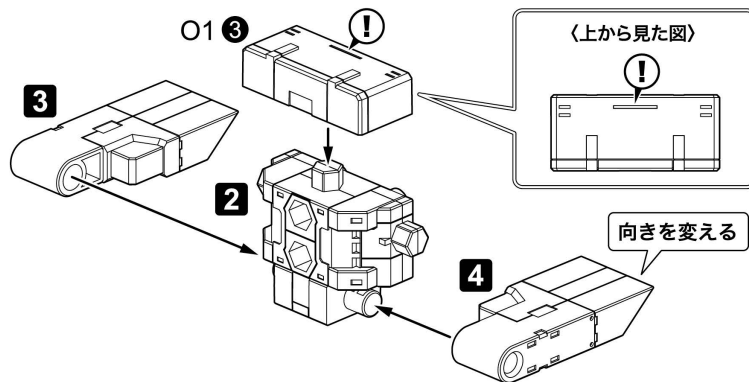
3



4

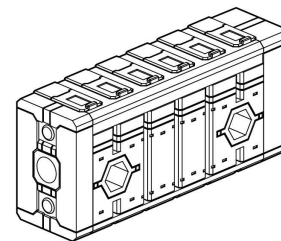


5

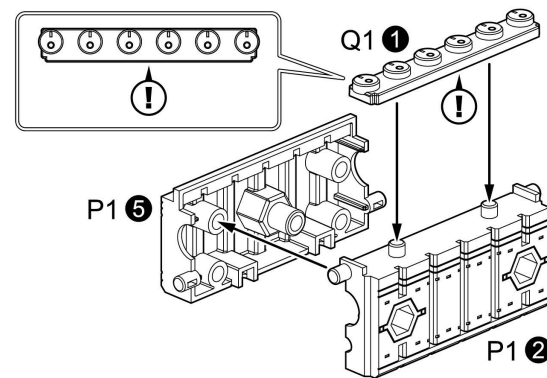


右ミサイルユニットの組み立て

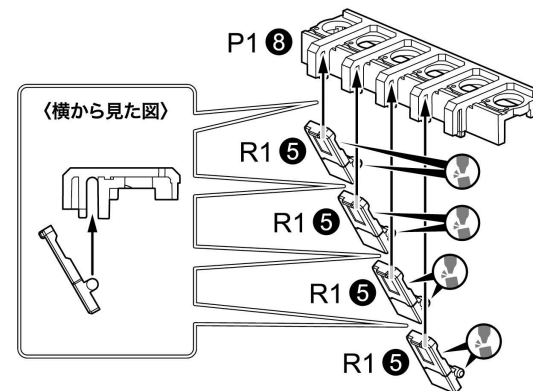
〈完成図〉



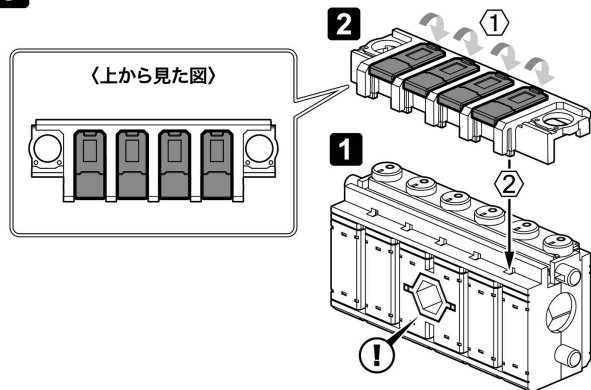
1



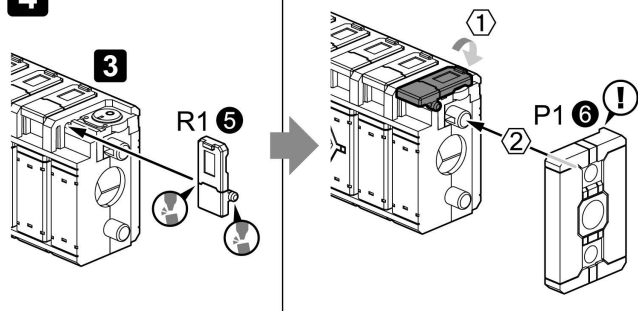
2



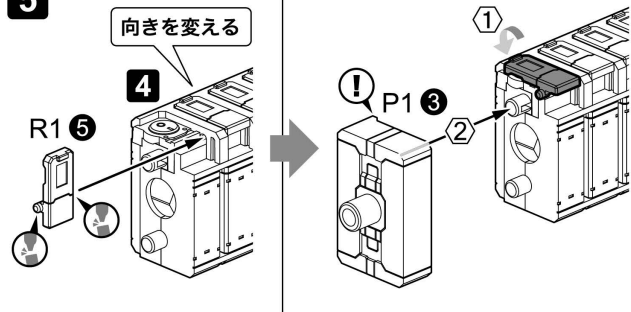
3



4

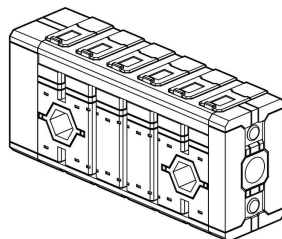


5

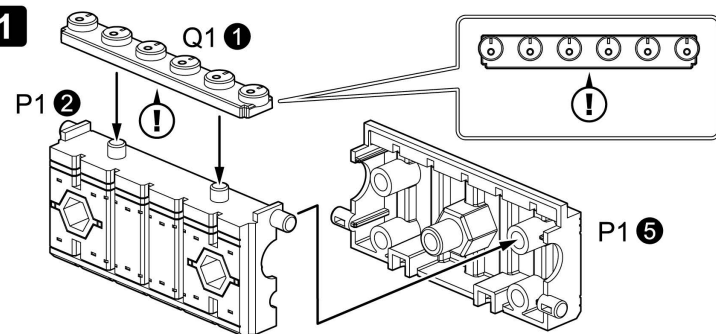


左ミサイルユニットの組み立て

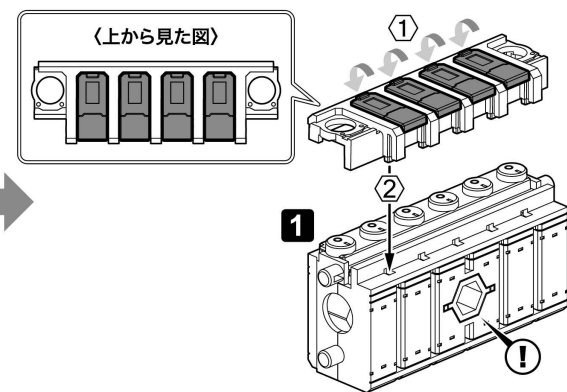
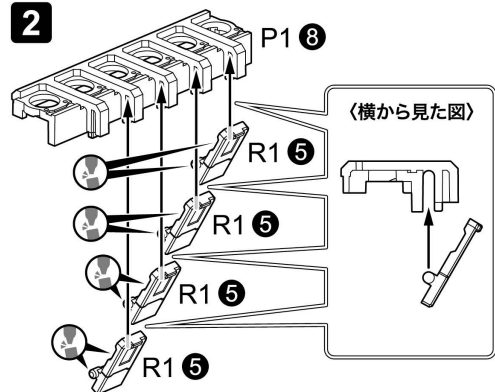
〈完成図〉



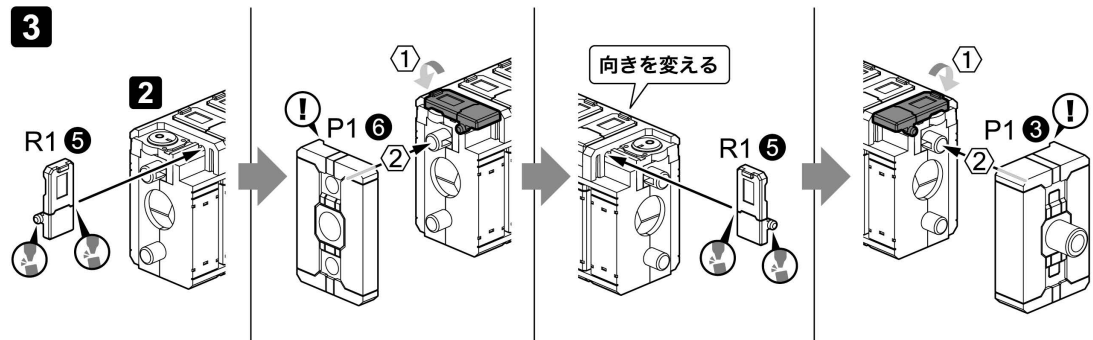
1



2

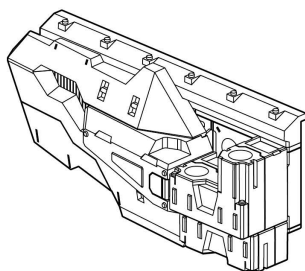


3

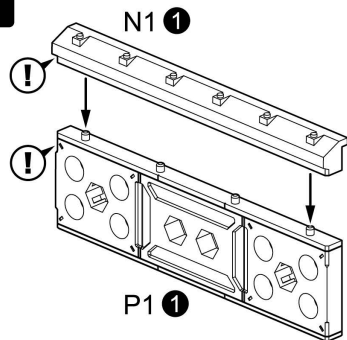


右装甲ユニットの組み立て

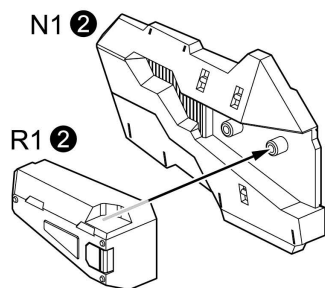
〈完成図〉



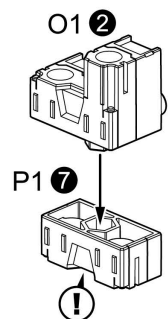
1



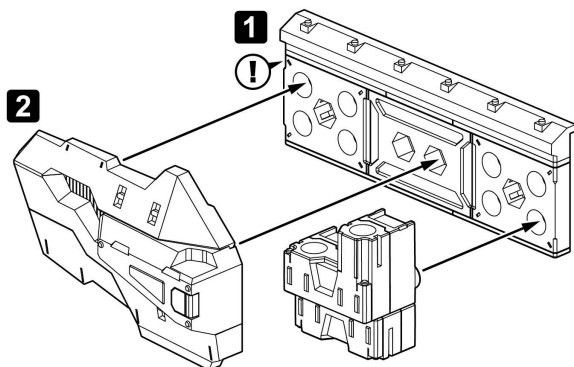
2



3

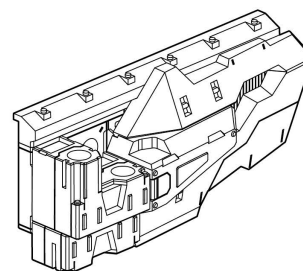


2

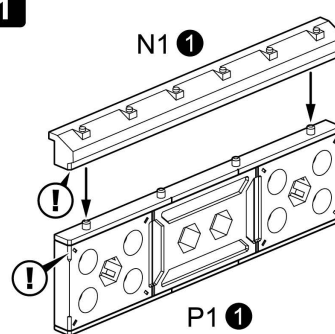


左装甲ユニットの組み立て

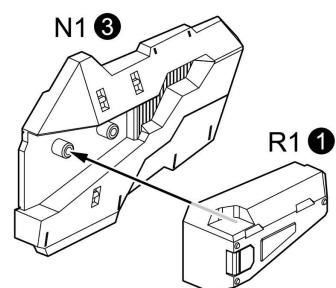
〈完成図〉



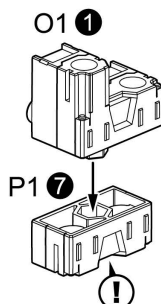
1



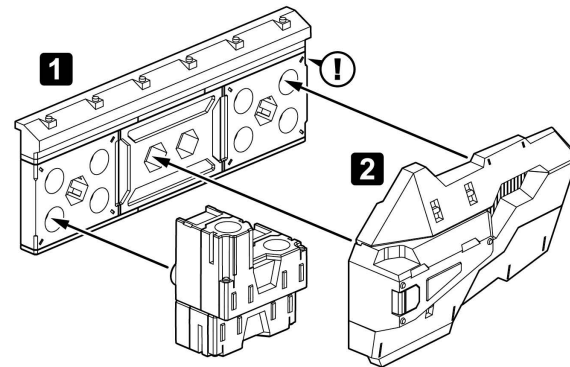
2



3

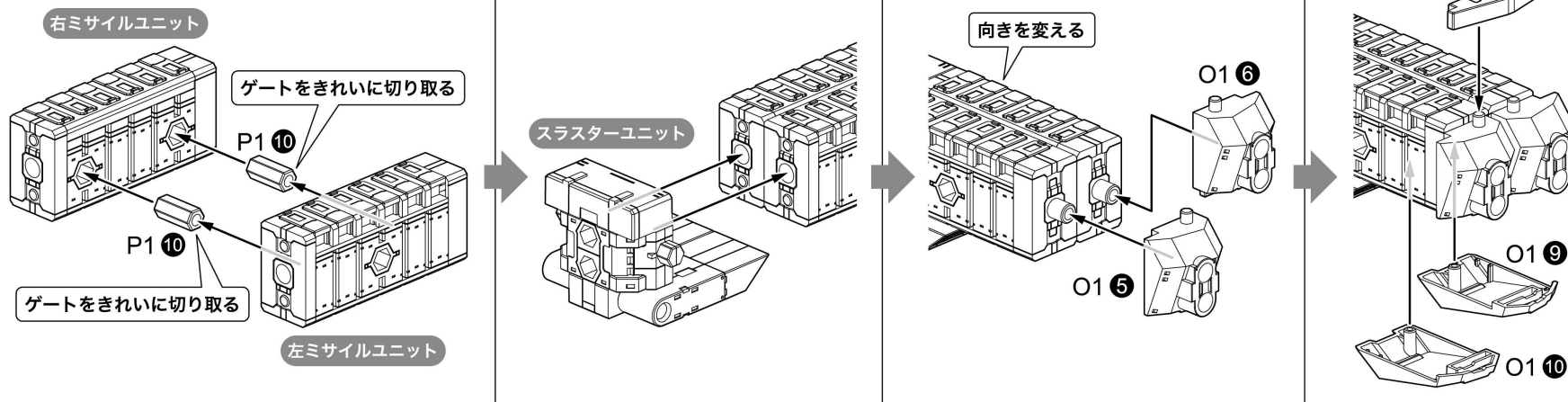


1

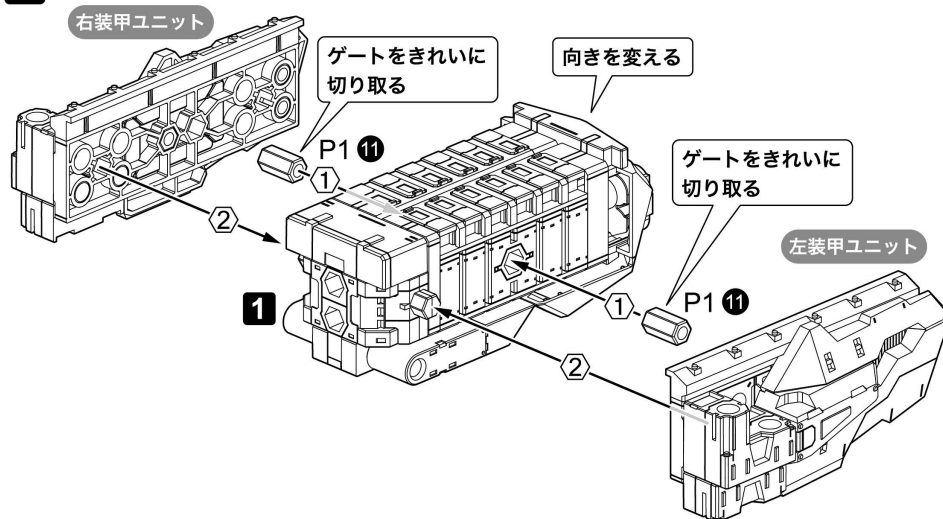


マルチロックミサイルの完成

1

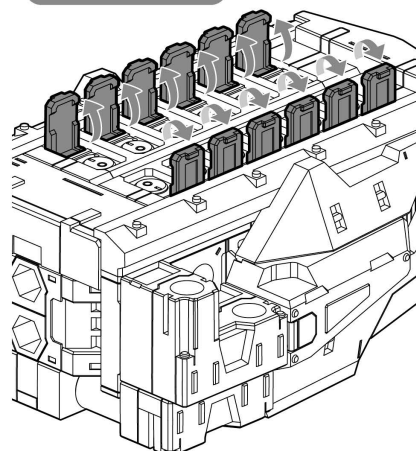


2



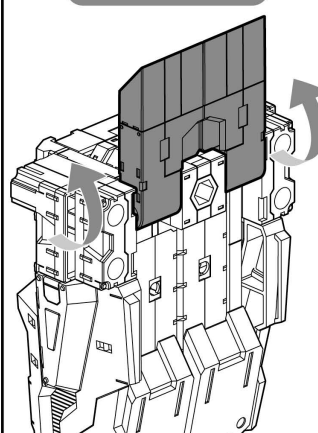
ミサイルハッチの可動について

マルチロックミサイル



スラスターの可動について

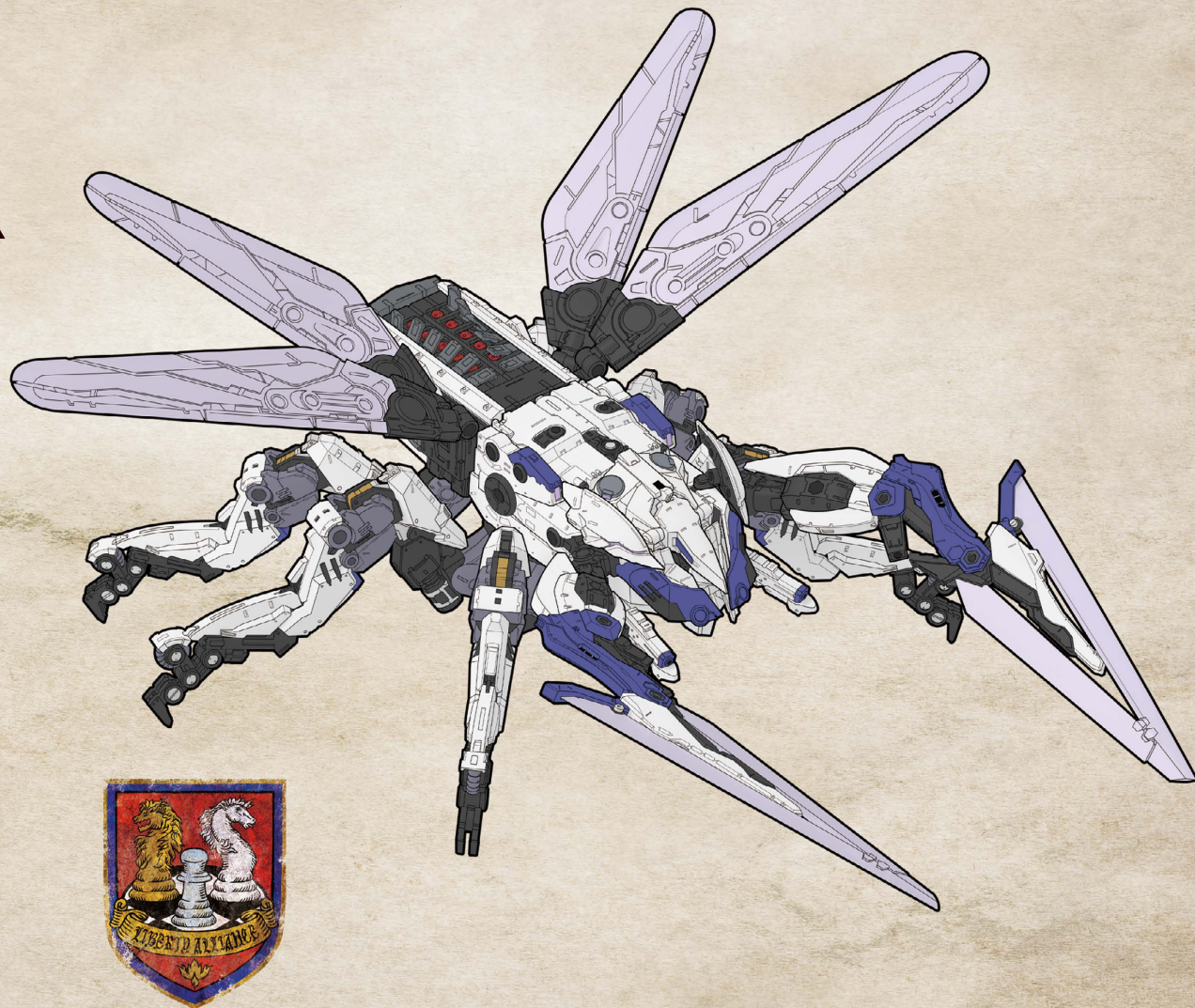
マルチロックミサイル



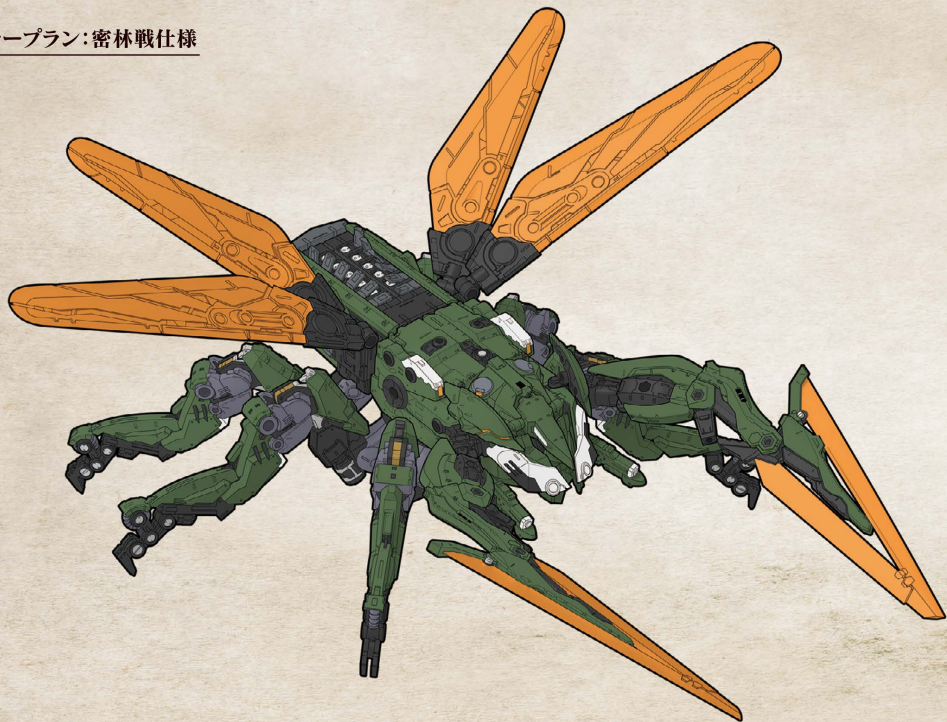
機体解説

MSGヴァリアントフォースの誇る長槍、ブロッケード・アイビー。しかし、リバティ・アライアンスのとある部隊が多大な損耗を代償にその“長大な射程”というアドバンテージを封殺する廃市街地へと誘導、激戦の末に数機の無力化に成功した。撃破に至る戦闘の報告書には機体の装甲強度の高さについて述べると共に、同機体に発現したゾアテックスの近接格闘時の悍猛性についての生々しい記録動画が添付されていた。動画に残された多重包囲を跳ね飛ばすかのような暴威に注目したLA上層部は、摺座してなおユニット単位では機能を維持する頑健さを見せた「コクピット」と「インセクトレグ」という2つのユニットを元に、自軍の戦闘教義に適合させるための新造ユニット「バイティングシザース」「マルチロックミサイル」、そして「オーニソプターウイング」を融合させる事によって“魔槍”の名を冠する新たな第三世代ヘキサギア「ゲルトロード」として再生させた。完成した機体の姿は奇しくもMSGヴァリアントフォースの主力ヘキサギアの一つであるモーター・パニッシャーに近い外観、性質を持つに至ったが、過かに大型・大重量となった機体はその火力と装甲によってより野戦に適したものとなっている。機体後部に搭載されたマルチロックミサイルは任務・作戦に応じて多様な弾頭を選択可能であり、中近距離での戦闘、または部隊突撃に先んじての火力支援など多用途に使用される。左右に長く伸びた碑晶質製の翅、オーニソプターウイングは同機に高い機動性を付与し広い戦域を縦横無尽に移動する事を可能とした。もとより備えた重装甲と新装備のもたらした機動力に物を言わせた突撃の後機体前部の特徴的な破断装置「バイティングシザース」を展開し、近接格闘を以て敵機を両断する。上記の様な機体特性から、主として激戦区における突破戦闘の尖兵としての役割を担う。

リバティ・アライアンスでは、このような少数しか確保できない鹵獲パーツをベースとした機体を優先的にエース級のガバナーに運用させるケースが度々見受けられる。これは「鹵獲機」という性質上まとまった機体数を調達できない点、そして同じ理由から整備や保守態勢も保証できないというデメリットに対し、そもそも多数の組織の複合体であるため統一された装備で部隊を編成する事自体が困難という実情に則した形態であると共に、実験的な新装備や兵装選択の極端な偏りが一部の“クセの強い”ガバナーの特性と噛み合った際に極めて高い戦果を上げるという過去の実績に起因しており、リバティ・アライアンスの抱える慢性的な兵站の不足すらも“勝利”という結果を以て強引に解決している。一度は地に臥した巨虫は戦場を貫く豪槍として新たな生を受けた。全身に纏う数多の向う傷をリバティ・アライアンスの象徴とも言えるホワイトとバイオレットで覆い隠したゲルトロードは、再び戦場の王者として返り咲くべく未だ謎多き戦場の奥深く、最前線のその先に待ち受ける強敵へと苛烈な一突きを抜き出す。



カラープラン:密林戦仕様



オーニソプターウイング (BP013 オーニソプターウイング)

ゲルトルドの機体を構成する要素の中で最も試験的な性質の強い、2対の非常に大ぶりの碑晶質製のブレードで構成された飛翔装置。この機材は基本特性として回転翼機に近い自由度の高い飛行性能に主眼を置いているが、ゲルトルドでの運用に関しては通常移動時は地面効果を大きく得られる地上付近での飛行を主とし、戦闘時はゾアテックスの発現による脚部の蹴り出しや姿勢制御との併用により生物的な急旋回や急上昇を交えた強襲戦闘を実現している。

また、稼働に際してはエネルギー供給の多くをヘキサギア側に依存しており、大出力を賄える比較的大型の機体への搭載、もしくは十分な量のヘキサグラムストレージの増設が推奨されている。飛翔時にはブレードを高速で振動させる様子が観察されるが、ゲルトルドの重量級の機体がその推力のみで浮揚できるとは考え難く、また、稼働状態のブレードと接触した障害物が粉砕された等の報告もあることから従来の航空力学に加えて何らかの特殊な原理が用いられているものと思われる。

バイティングシザース (BP011 バイティングシザース)

碑晶質製の硬質なブレードを備えた破断圧碎兵装。同様の呼称を持つモーター・パニッシャーのそれが圧壊によって対象のヘキサグラム装填孔を変形させヘキサグラムを脱落させることによる敵対ヘキサギアの無力化を目的とする装備であったのに対し、ゲルトルドでは頭部そのものが機体に合わせて大型化、碑晶質のブレードが追加されたことで標的を速やかに破壊する事を第一義とした装備へと変貌している。2本一対の頭部に搭載されたブレード部分はさらに先端部を展開して鋏角型の肢として用いる事も可能であり、複数のヘキサギアやガバナーと同時に戦闘を行う際などに使用される。出撃時は前方へと突き出した状態でトラベルクランプによって固定されており破壊腕の様にあらゆる障害物を弾き飛ばしながら敵陣に突撃し、接敵後はこれを投棄、左右の大顎を展開し格闘戦を行う。開発時にはユニット単位での使用も想定されており、オプションとして用意されたグリップパーツを介してブイトールなどに装備、刀剣状の兵装として運用する事も可能となっている。

装甲型多機能操縦殻

本体上部左右に追加された一対のセンサーユニット。コックピット中央の頭部をメインとしたうえで、あくまで補助として装備されたものであるが、機動戦時の情報取得からマルチロックミサイルの誘導までその役割は多岐にわたる。突撃を想定した機体構成の為、被弾経始に優れた流線形の装甲を持ち、強固に防護されている。

近接防御用プラズマキャノン

操縦殻前面左右に各一門ずつ配置されたプラズマキャノン。ブロックード・アイビーの運動性の低さをカバーするための近接防御兵器として、特に連射性を重視した調整が施されている。近接戦闘を主眼とするゲルトルドでも引き続き同様に装備されている。

装甲型多機能操縦殻 (BP007コックピット)

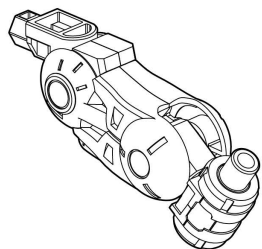
第三世代ヘキサギアとしては珍しい、ガバナーの全身を完全に覆う密閉型の操縦装置。こうした密閉型操縦殻の長所内、汚染環境への耐性については第三世代の台頭と共にガバナーのアーモータイトへと機能の主体が移っているが、複合装甲の持つ強固な防御力は同機の全高の低さも相まって高い生存性へと繋がっている。また、電子的にも高度な演算処理装置を持つことからブロックード・アイビーに要求される仕様と好適であると判断され採用に至った。原型となったのは第三世代への過渡期にヒト型ないしはそれに準ずる形態のヘキサギア用として開発されていた設計データであり、近代化改修として各部の構成位置の調整、上面、側面の装甲及び側方視察装置の追加などが施されている。

高剛性多重関節歩行脚 (BP008インセクトレッグ)

装甲化された長大な歩行脚は第二世代末期のヘキサギアの部品を近代化改修する形で調達され、左右合わせて6基が搭載されている。本来は第二世代を象徴する人型ヘキサギアの脚部として開発されたものであったが、ブロックード・アイビーへの最適化にあたって可動部位の増設などを行い、その外観を大きく変化させている。アクチュエーターとしてヘキサグラム変異型の人工筋肉を用いた部位もあるが重量級の機体を支える為に強度と安定性を最優先した結果、第三世代機の装備としてはいささか前時代的な構造となっている。その分、こと強度に関しては折り紙付きであり生半可な攻撃では損傷しない高い信頼性を誇り、格闘戦においても敵機を捕縛さえしてしまえば頑強なシャシーユニットとの間に挟み込む形で一方的な圧殺を行う事が可能となっている。また、跳躍飛行を行う際はバランサーとしての機能も担う。

インセクトレッグ

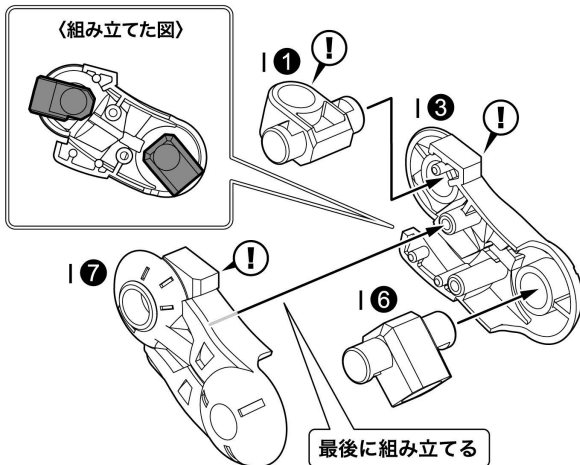
〈完成図〉



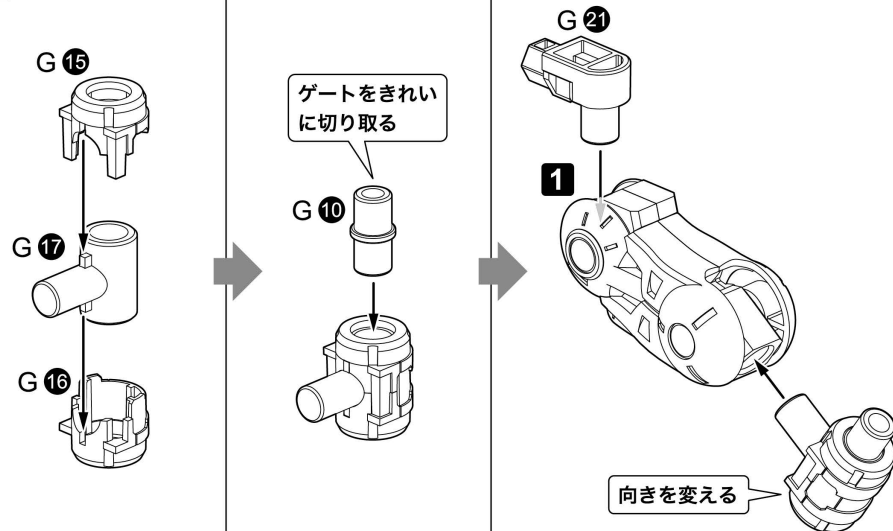
×6 基部ユニットの組み立て

1

〈組み立てた図〉

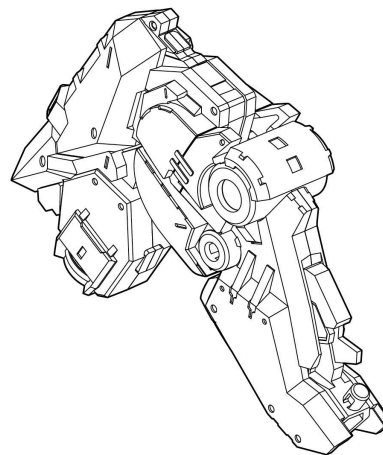


2

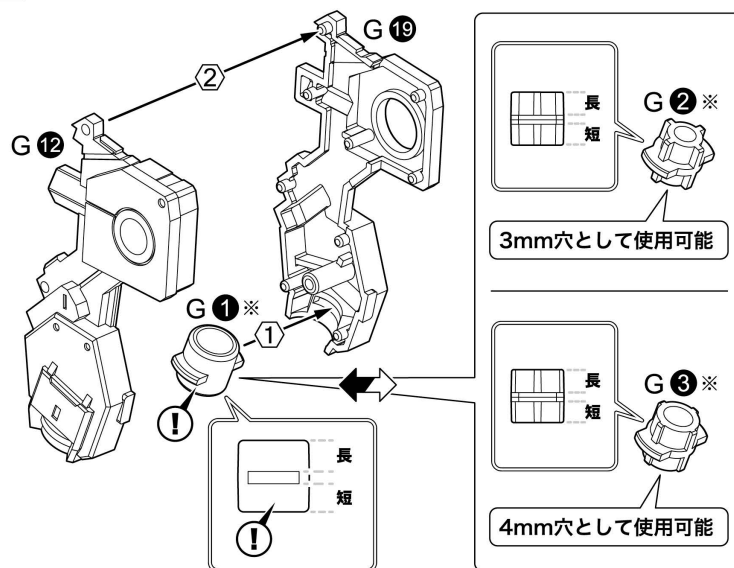


×6 中間ユニットの組み立て

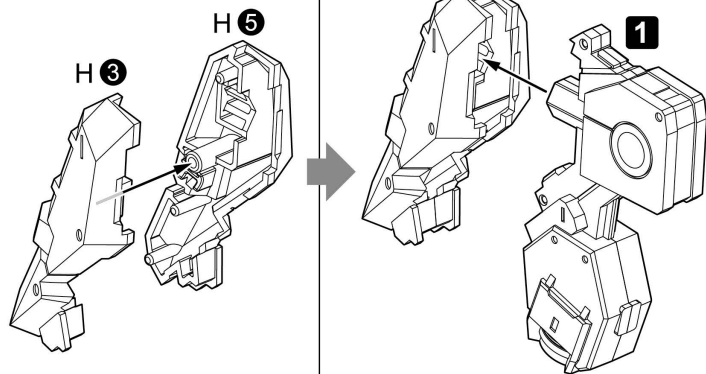
〈完成図〉



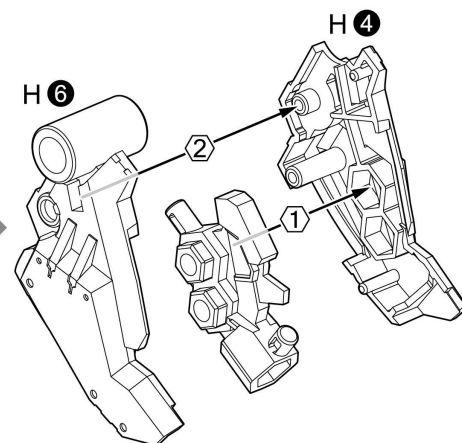
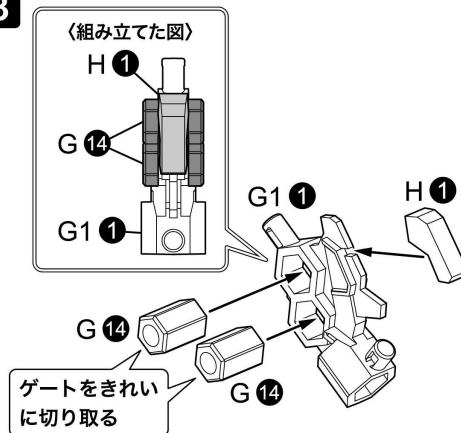
1 ※ゲルトロードの組み立てにはG1を使用します。



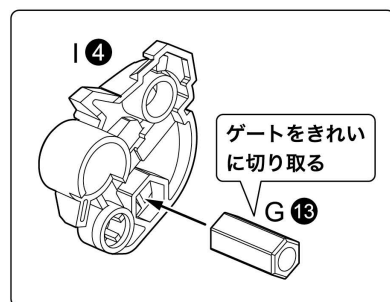
2



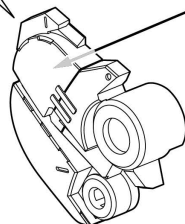
3



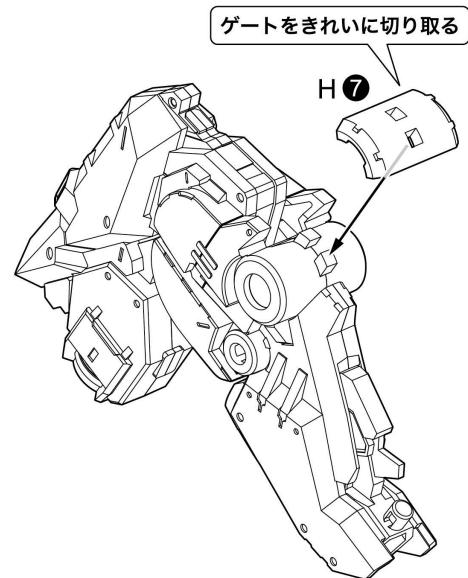
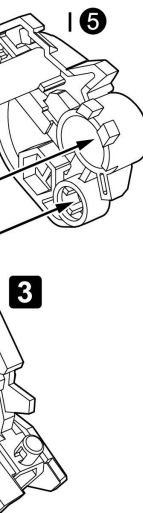
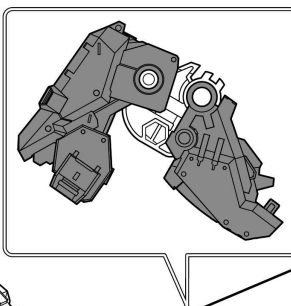
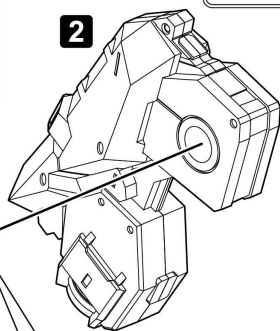
4



向きを変える

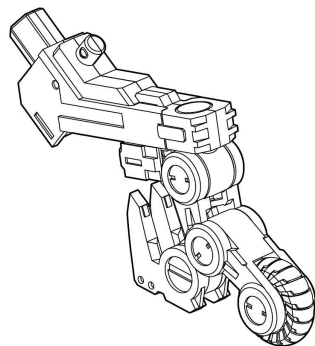


最後に組み立てる

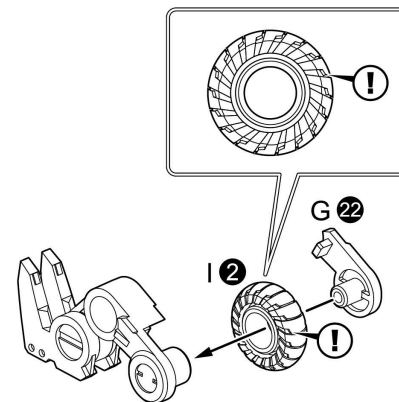
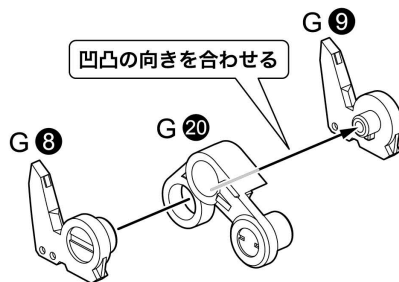


×6 先端ユニットの組み立て

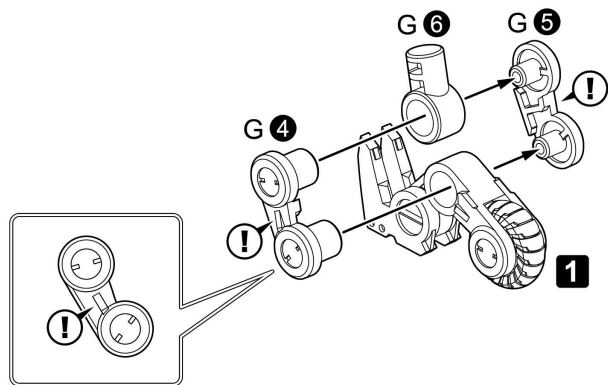
〈完成図〉



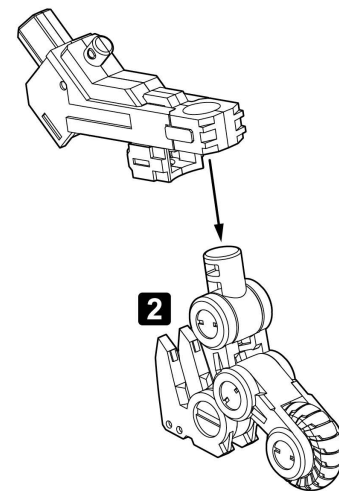
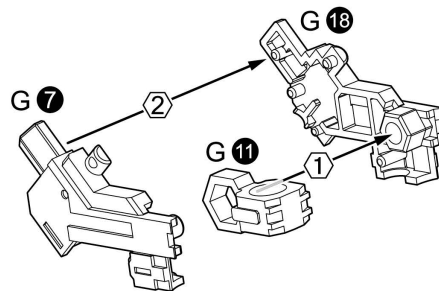
1



2

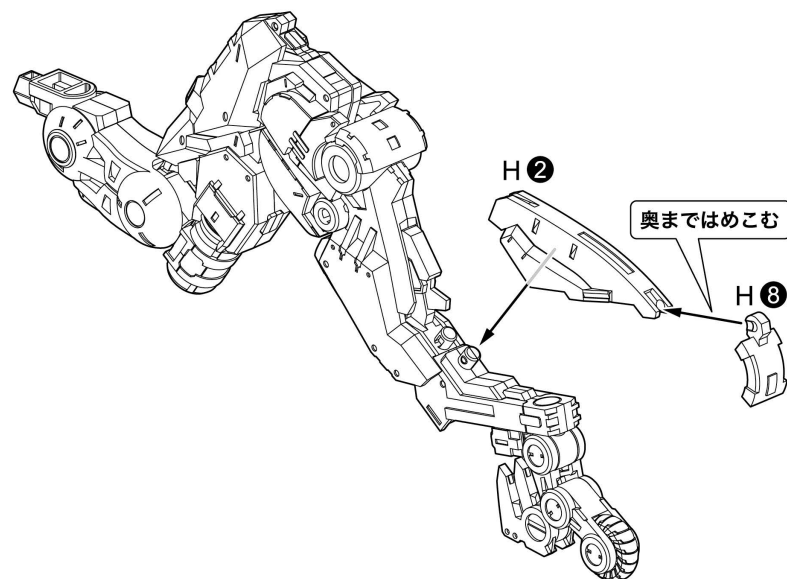
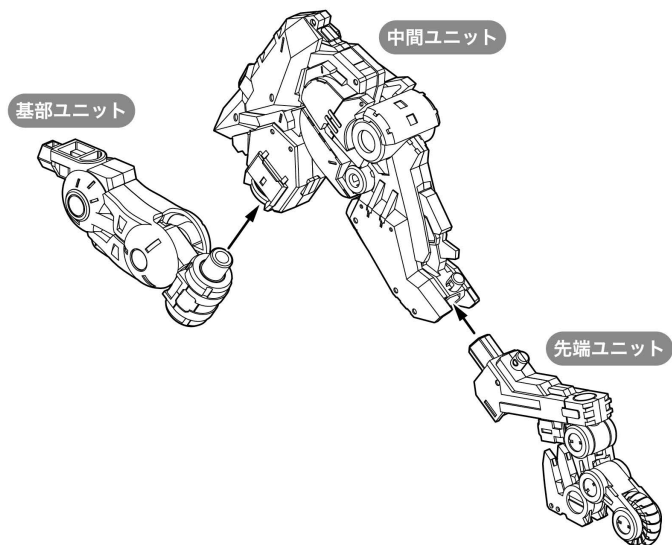
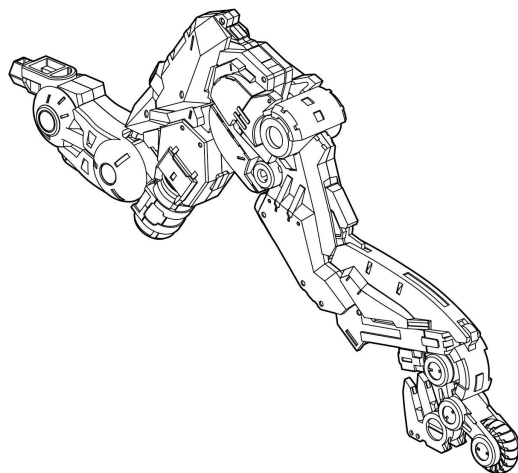


3

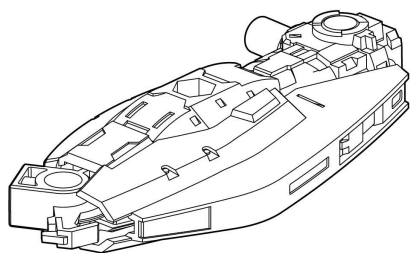


×6 インセクトレッグの完成

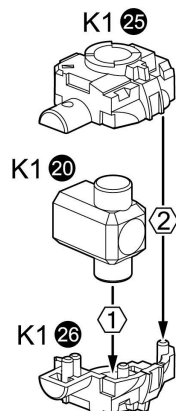
〈完成図〉



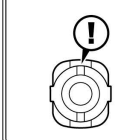
〈完成図〉



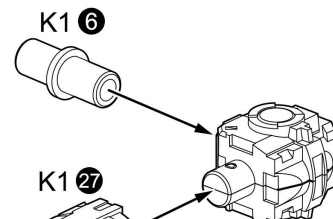
1



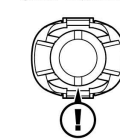
〈裏から見た図〉



切り取る位置に注意

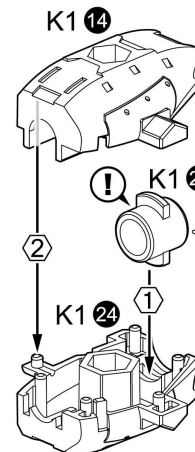


〈前から見た図〉

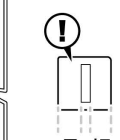


凹凸の向きを合わせる

2

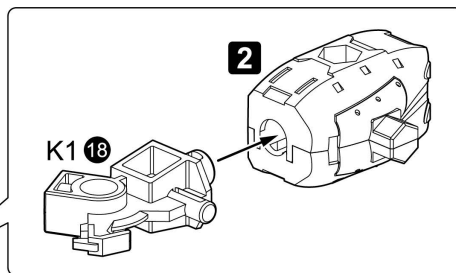
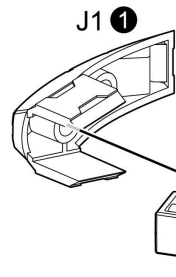


〈上から見た図〉



長 短

3

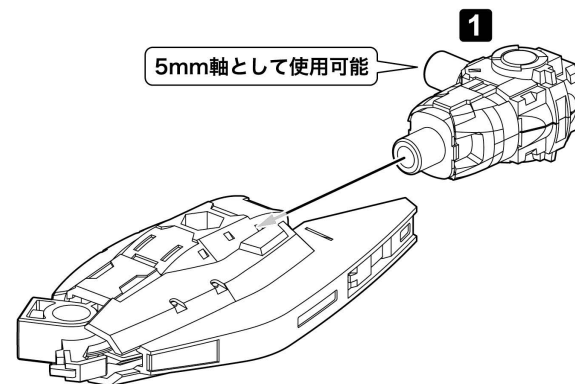


J1 8

奥まではめこむ



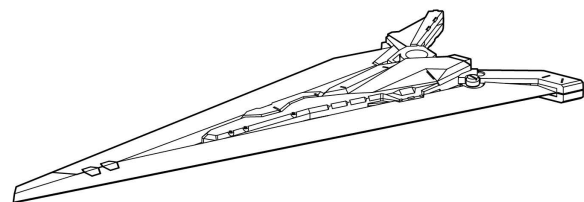
ゲートをきれいに切り取る



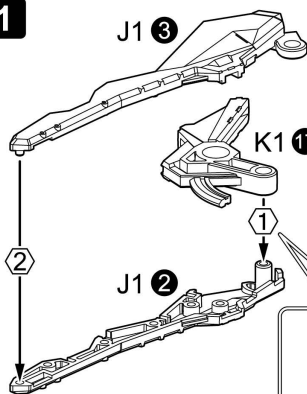
5mm軸として使用可能

×2 シザースユニットBの組み立て

〈完成図〉



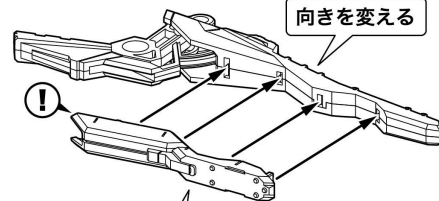
1



〈上から見た図〉



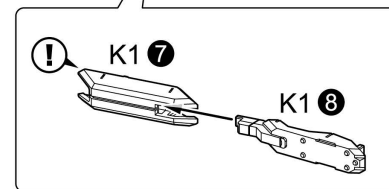
向きを変える



!

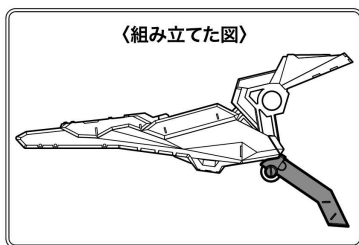
K1 7

K1 8

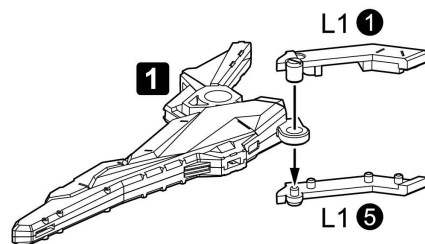


2

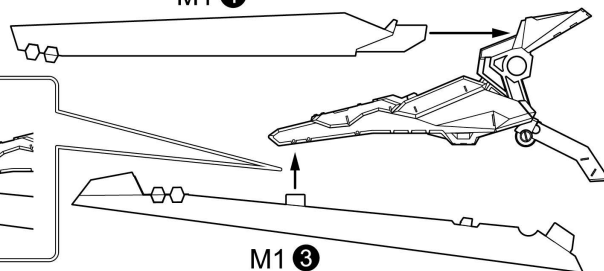
〈組み立てた図〉



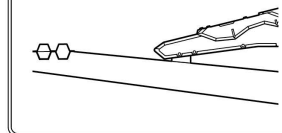
1



M1 1



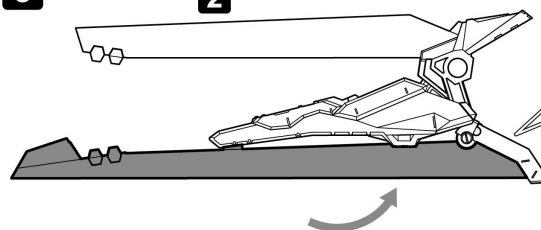
〈組み立てた図〉



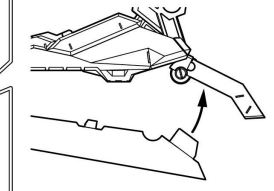
M1 3

3

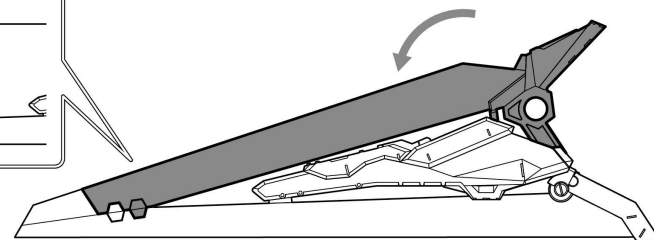
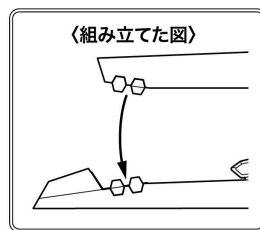
2



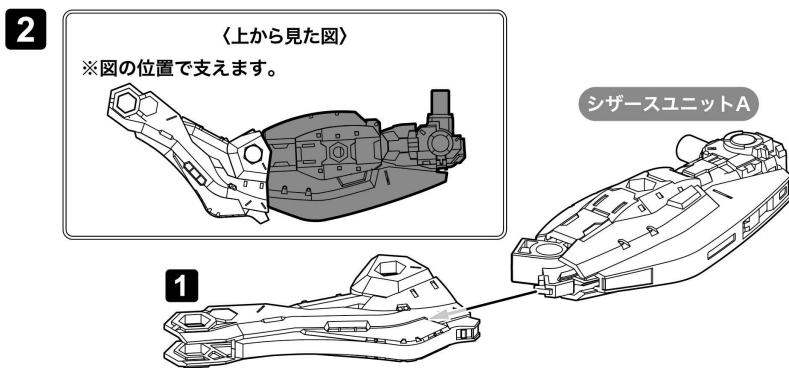
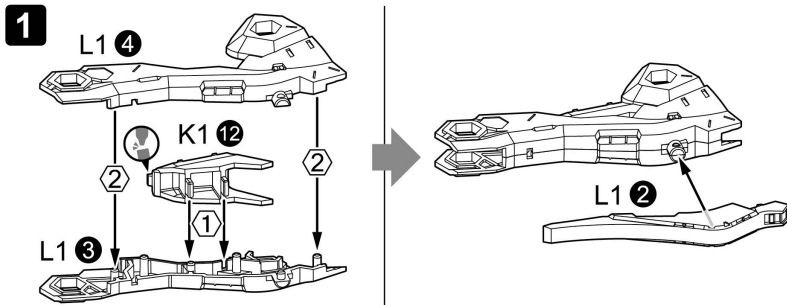
〈組み立てた図〉



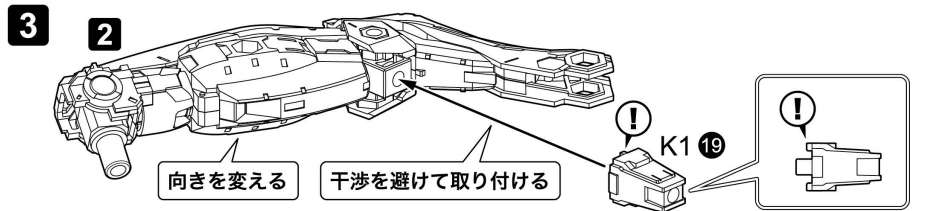
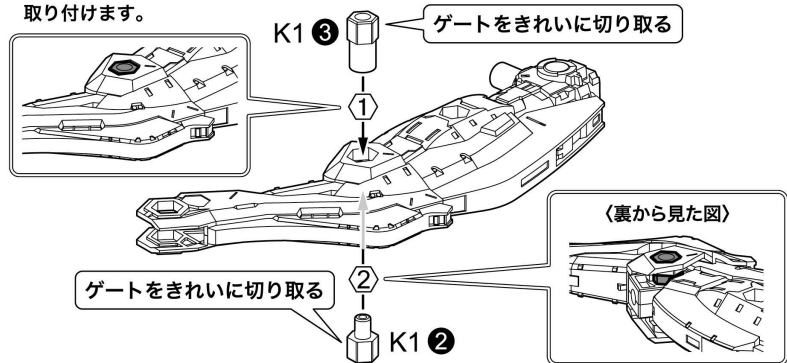
〈組み立てた図〉



×2 バイティングシザーズの完成



※支えながら軸(K1 2、K1 3)を取り付けます。

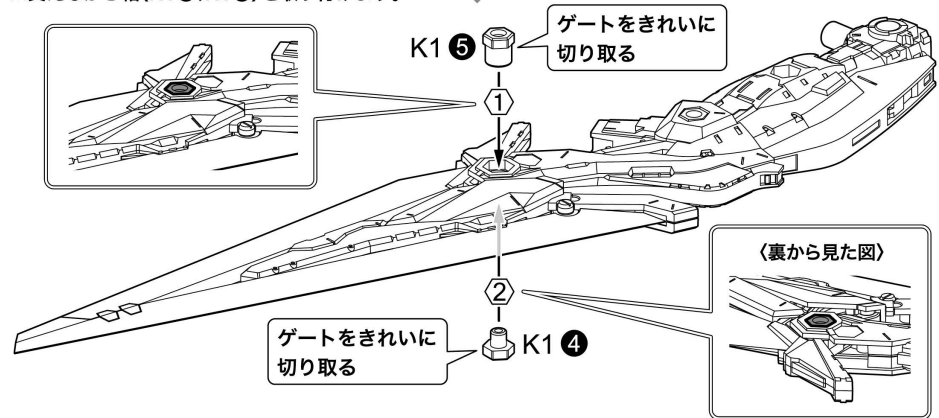


〈上から見た図〉
※図の位置で支えます。



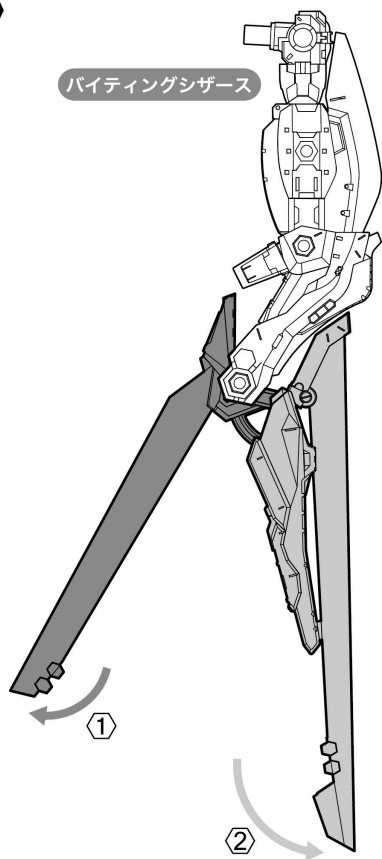
シザーズユニットB

※支えながら軸(K1 5、K1 4)を取り付けます。

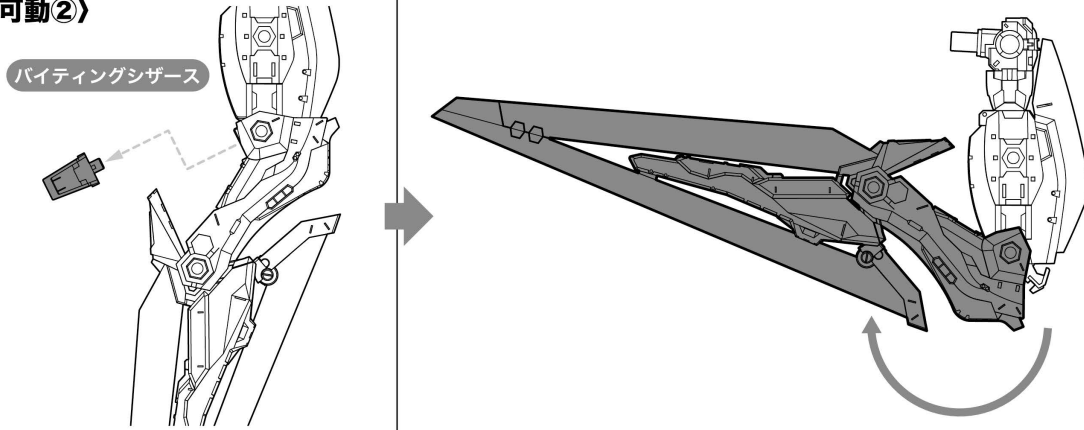


バイティングシザーズの可動について

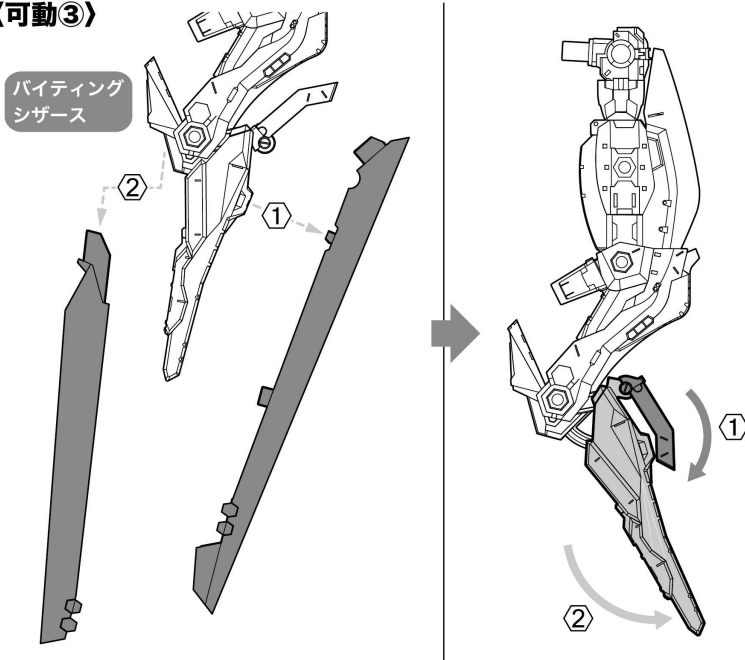
〈可動①〉



〈可動②〉



〈可動③〉

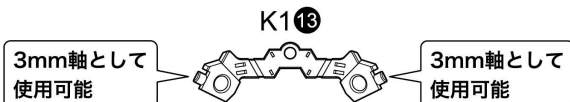


〈使用例〉

※本製品以外は付属しません。
※画像は塗装完成品のブースターパック
011〈バイティングシザーズ〉(別売り)
を使用しています。

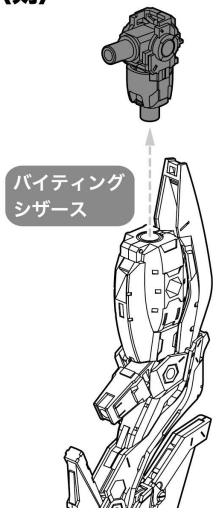


シザーズ連結ユニットについて

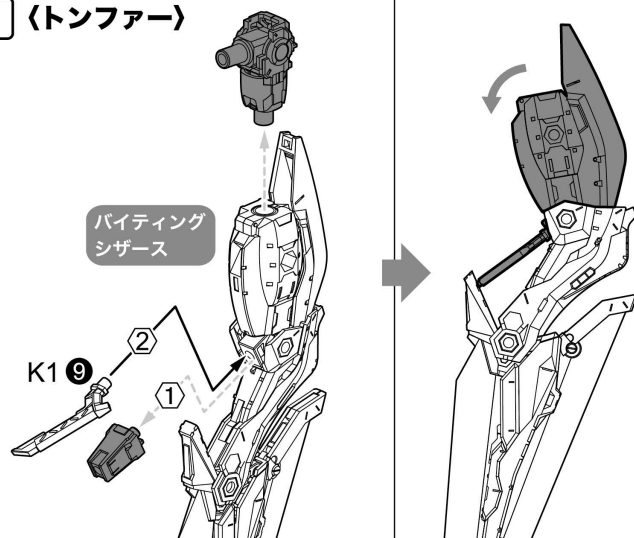


武器への組み換え

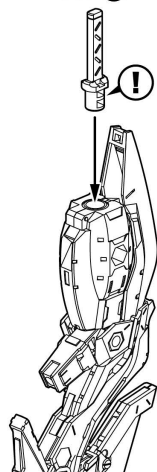
〈剣〉



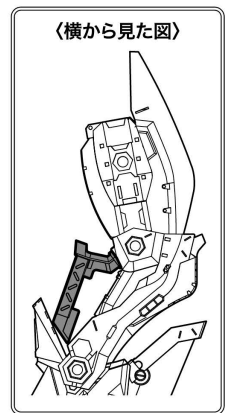
1 〈トンファー〉



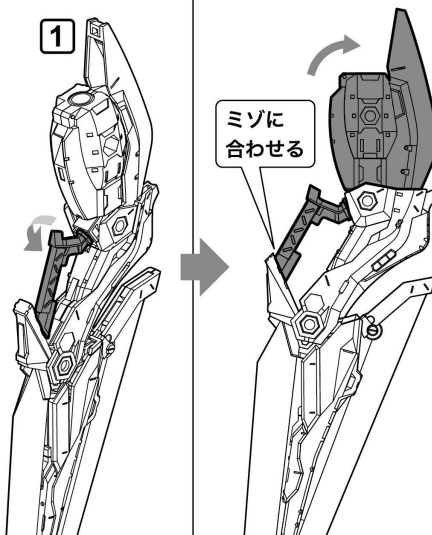
K1 16



2



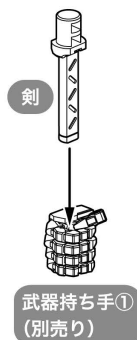
1



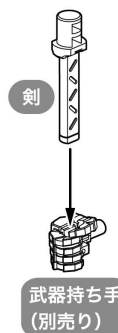
他商品への持たせ方

※説明のために一部パーツを省略しています。

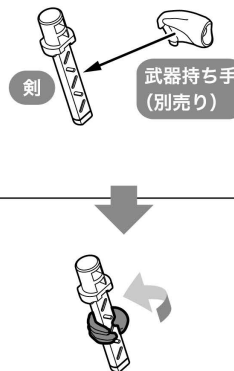
〈剣(ヘキサギア
ブイトール
(別売り))〉



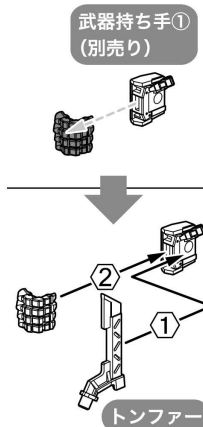
〈剣(フレームアームズ
シリーズ(別売り))〉



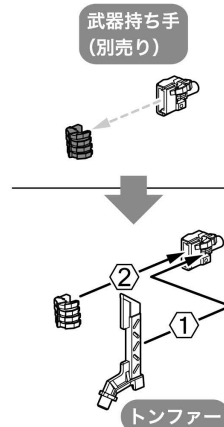
〈剣(フレームアームズ
・ガールシリーズ
(別売り))〉



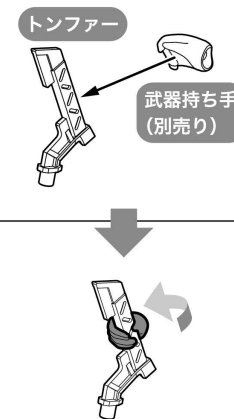
〈トンファー(ヘキ
サギアブイトール
(別売り))〉



〈トンファー(フレーム
アームズシリーズ
(別売り))〉

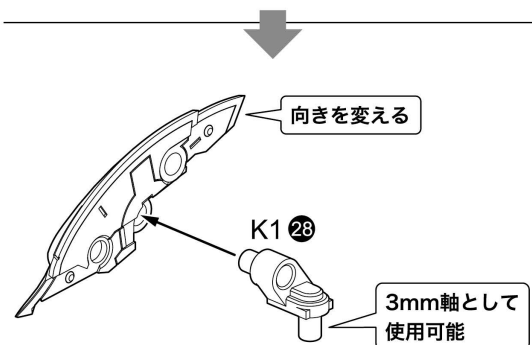
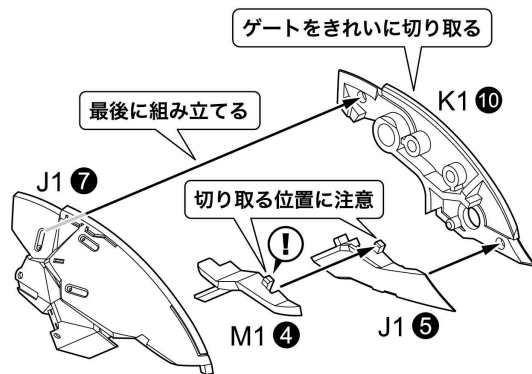
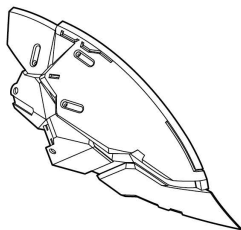


〈トンファー(フレーム
アームズ・ガール
シリーズ(別売り))〉



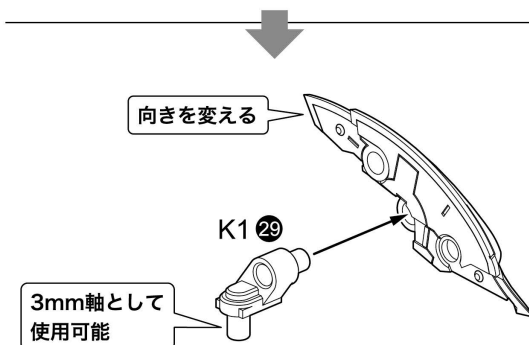
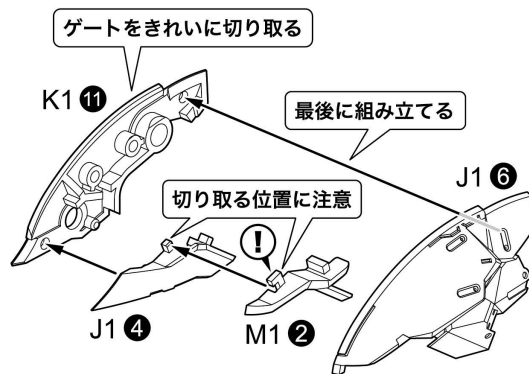
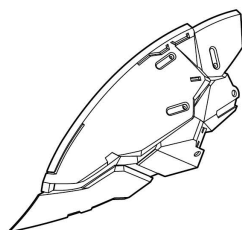
右センサーユニットの組み立て

〈完成図〉

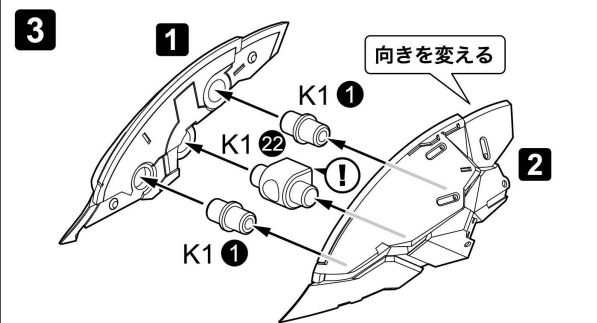
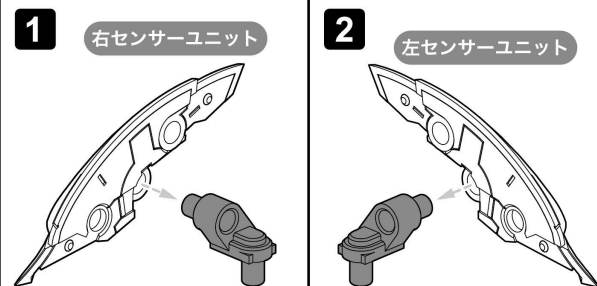


左センサーユニットの組み立て

〈完成図〉



頭部への組み換え

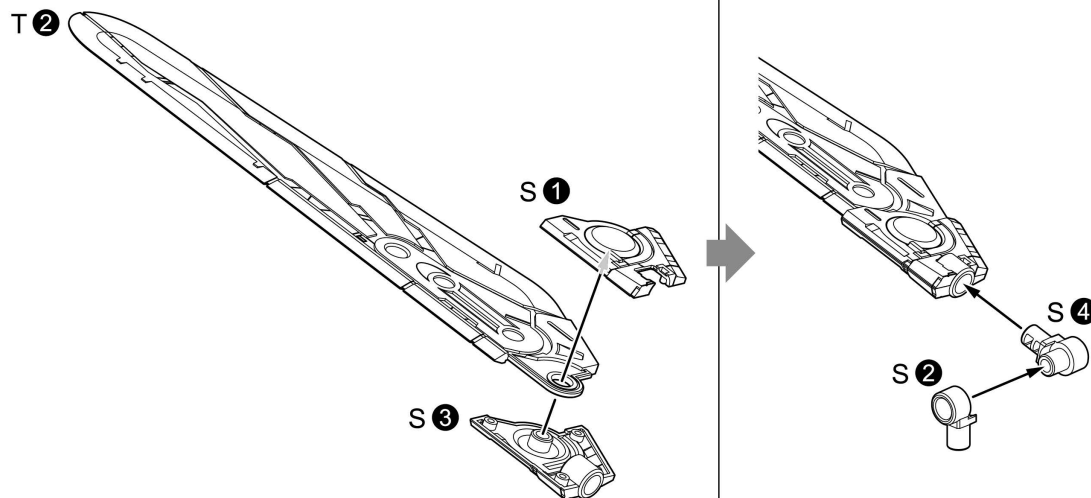
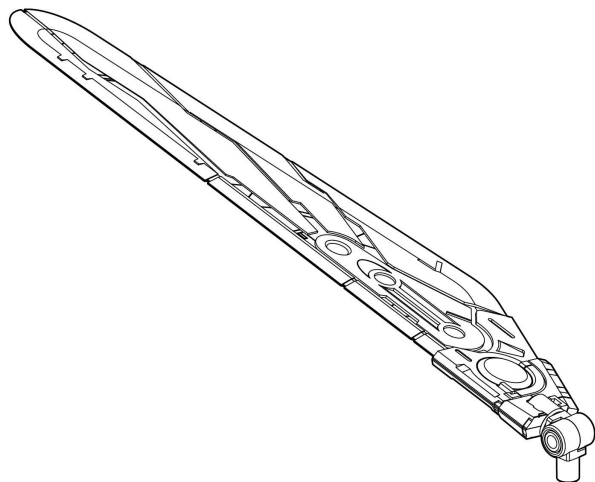


〈使用例〉

※画像は塗装完成品を使用しています。
※本製品以外は付属しません。

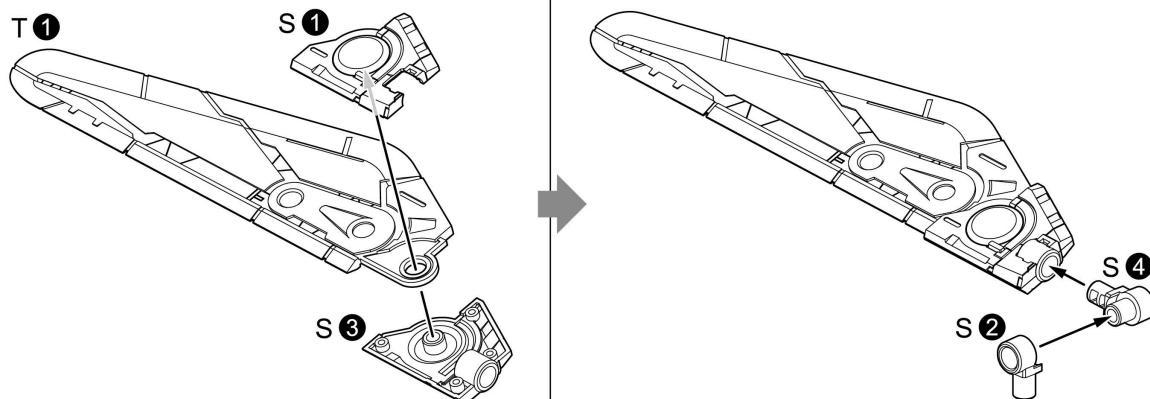
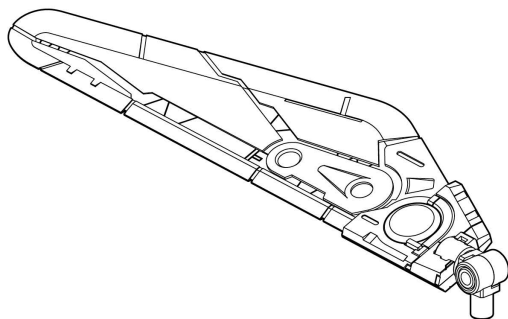


〈完成図〉

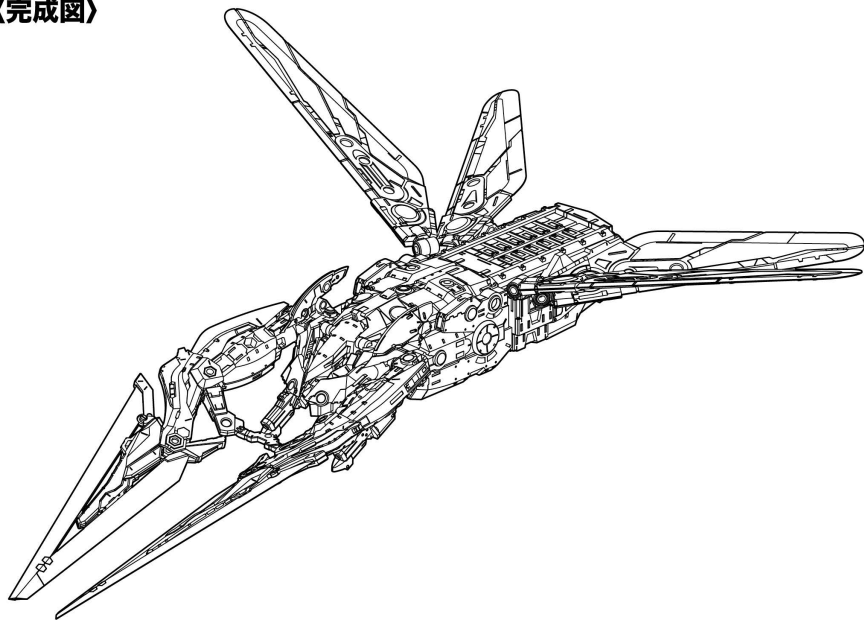


×2 ウイング小の組み立て

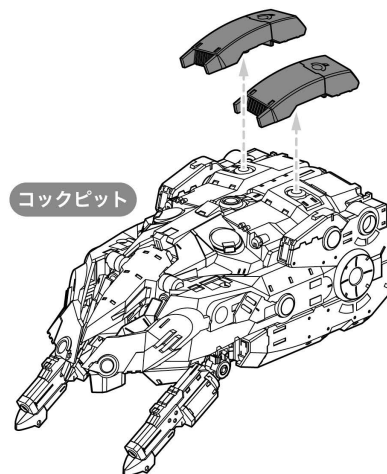
〈完成図〉



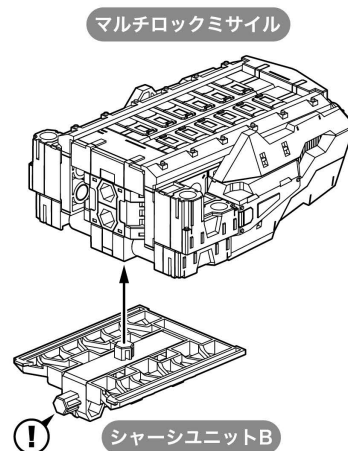
〈完成図〉



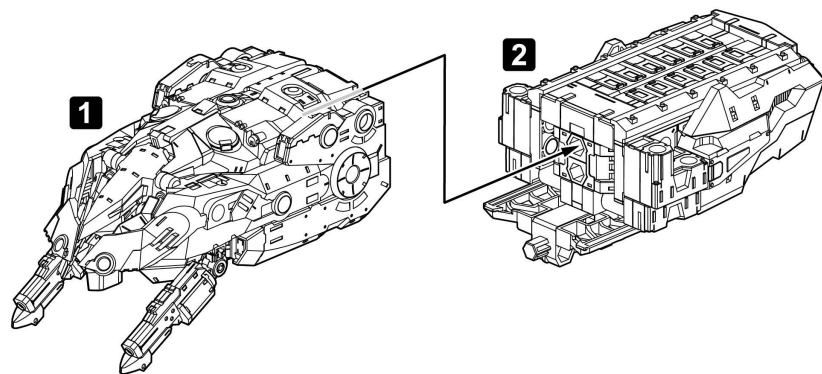
1



2

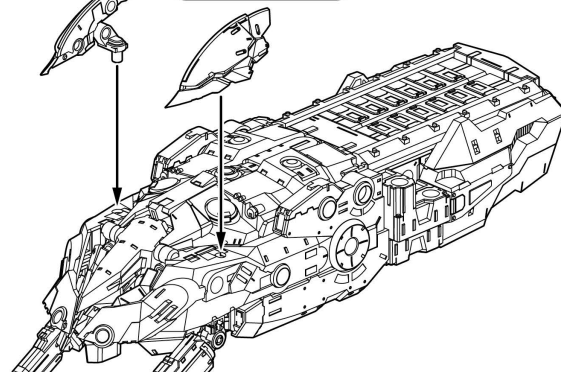


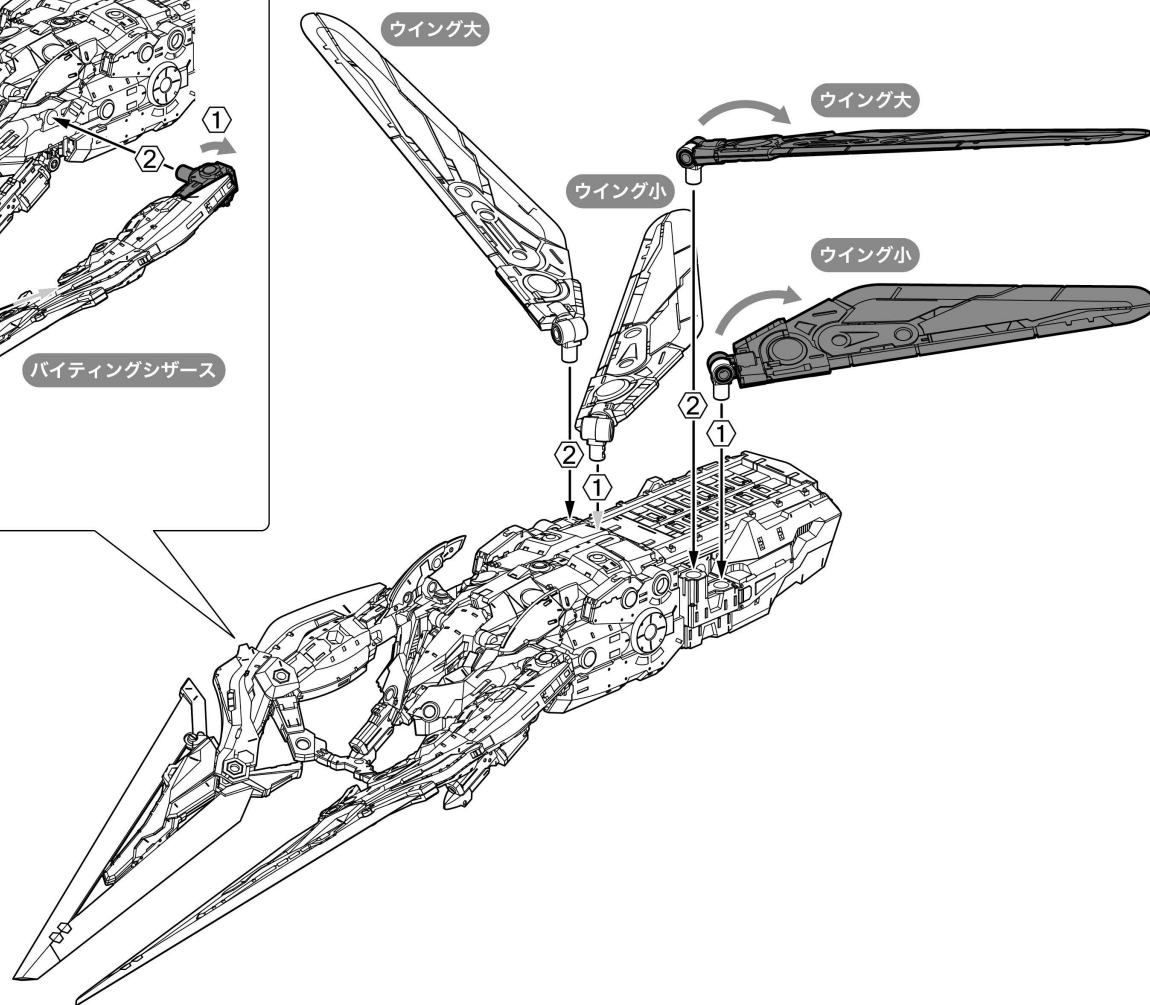
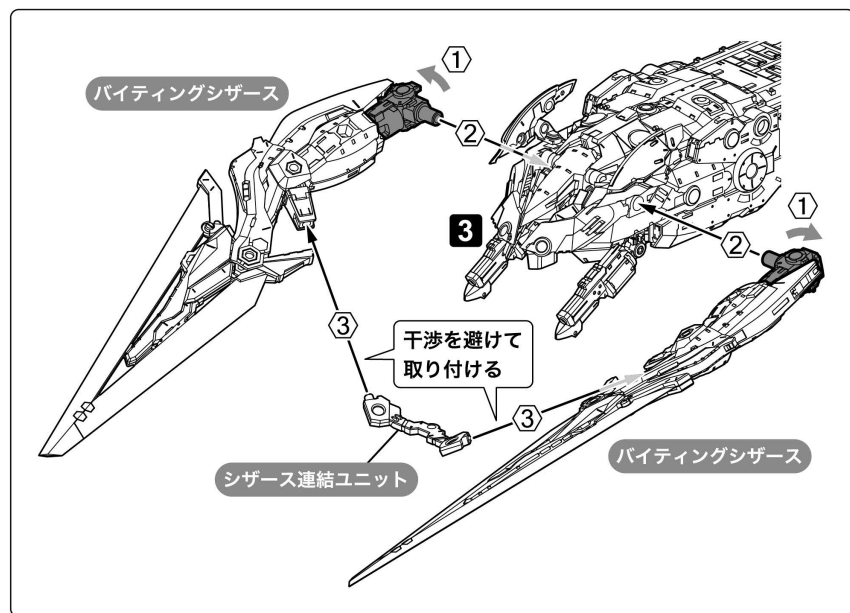
3



右センサーユニット

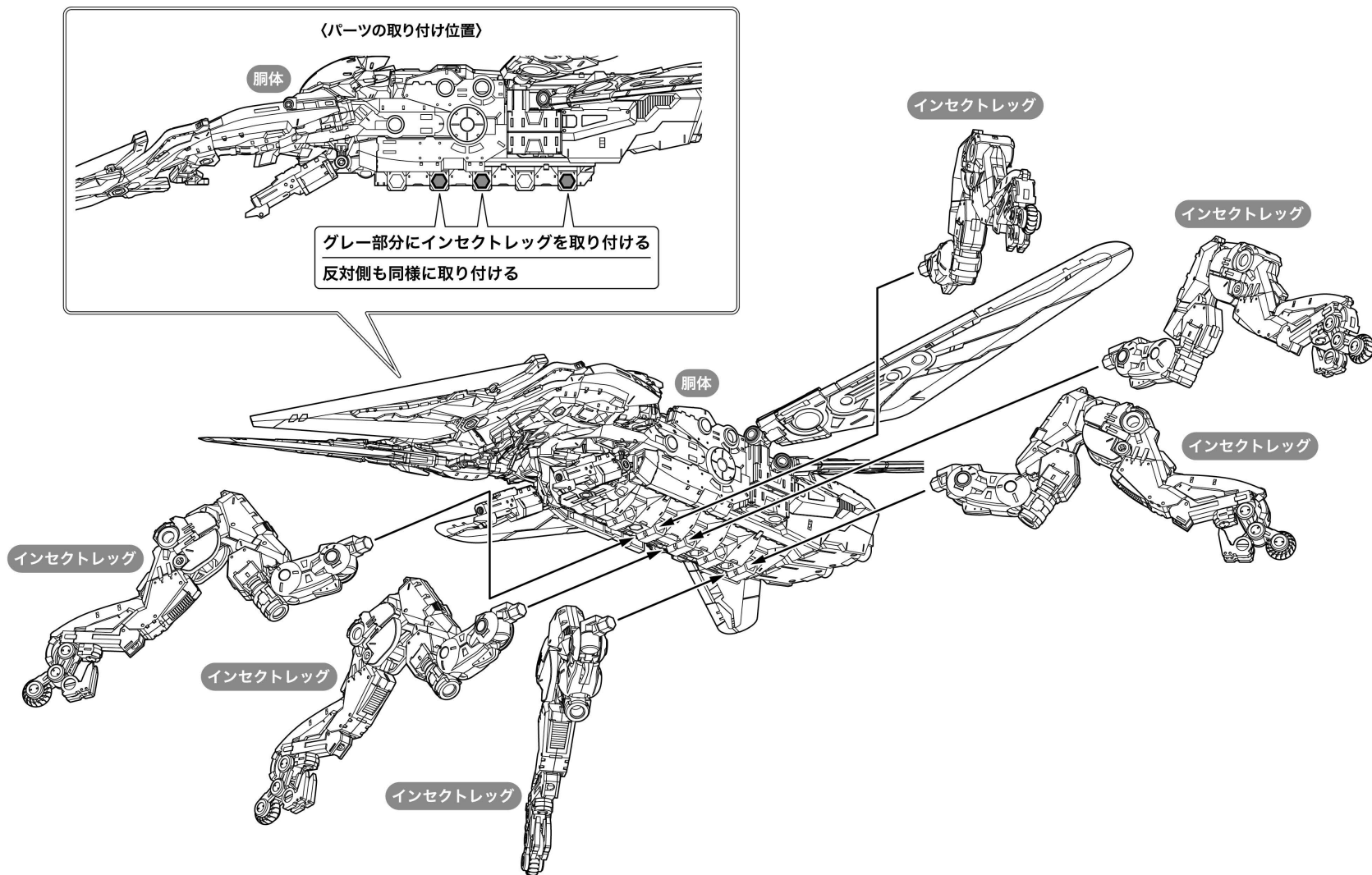
左センサーユニット





ゲルトロードの完成

※図を参考にインセクトレッグの向きを調整します。





GERTRUDE

THE THIRD GENERATION OF HEXA GEAR [ZOATEX]

ORGANIZATIONS IN POSSESSION OF THIS HEXA GEAR: LIBERTY ALLIANCE

DEVELOPER: MSG & LIBERTY ALLIANCE

CONTROL SYSTEM: KARMA

MAIN POWER UNIT: HEXA G-R.A.M

MAIN WEAPON UNIT: BITING SCISSORS

SUB-WEAPON UNIT: SHORT-RANGE PLASMA CANNON DEFENSE SYSTEM / MULTI MISSILE LAUNCHER

Thank you for raising me.
I grew under your exceptional, bizarre love.
Now, it is my turn to protect you.